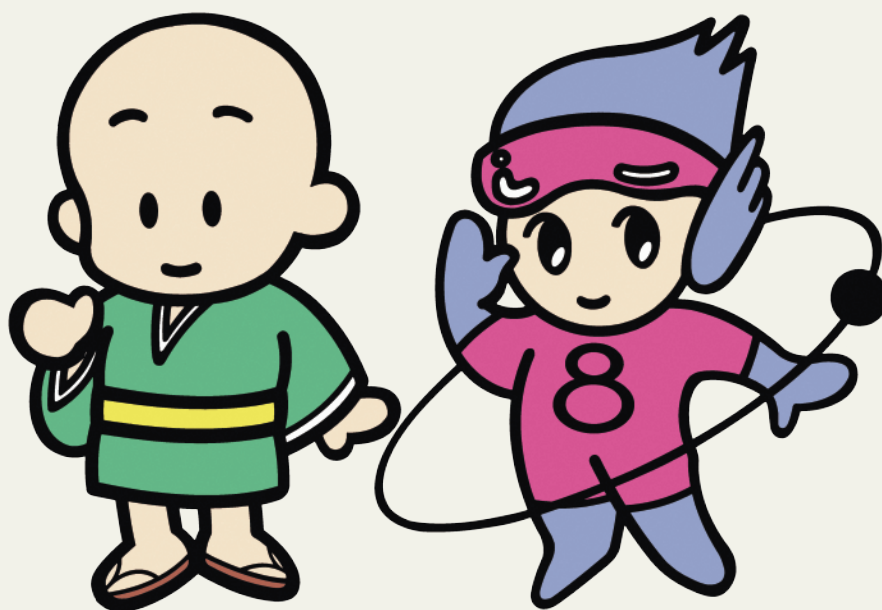


… 生き抜くための …

防 災

ハザードマップ



上郡町

防災マップの使い方

01

自宅の状況を確認しよう

ハザードマップで自宅や周囲の危険箇所を確認しましょう。

- 地震時の最大震度：
- 洪水時の想定浸水深： m
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 区域内 区域外
- 土砂災害（特別）警戒区域 警戒区域内 特別警戒区域内 区域外
- 最寄りの緊急避難場所・避難所

02

避難先を考えよう

災害が発生したとき、どんな避難行動をとればよいのか考えてみましょう。

- 立退き避難（水平避難） / 屋内安全確保（垂直避難） / 在宅避難
- 立退き避難の場合の避難先 第1候補：
- 立退き避難の場合の避難先 第2候補：
- 立退き避難の場合の避難先 第3候補：
- 避難経路の設定

03

避難先のタイミングを考えよう

いつ、どんな情報が出たら避難行動を開始するのか確認しておきましょう。

- マイタイムラインの確認
- マイ避難カードの作成（p49 参照）
- 基準とする情報（警戒レベル等）：

04

災害に備える

災害に備えて、非常時の持ち出し品や備蓄品の準備をしておきましょう。

- 非常時持ち出し品 / 備蓄品 の確認
- 情報の入手先（p54 参照）：



もくじ



01 自宅の状況を確認しよう

ハザードマップの見方（洪水浸水）	1
ハザードマップの見方（土砂災害）	3
ハザードマップの見方（地震）	5
【全域版】洪水浸水・土砂災害ハザードマップ	7
【全域版】地震ハザードマップ（地震）	9
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）索引図	11
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）上郡	13
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）山野里	15
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）高田・高田台①	17
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）高田・高田台②	19
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）鞍居①	21
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）鞍居②	23
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）鞍居③	25
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）鞍居④	27
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）鞍居⑤	29
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）赤松①	31
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）赤松②	33
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）赤松③	35
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）赤松④	37
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）船坂①	39
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）船坂②	41
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）梨ヶ原	43
ハザードマップ（洪水浸水・土砂災害）播磨自然高原	45

02 避難先を考えよう

避難行動判定フロー	47
-----------	----

03 避難のタイミングを考えよう

マイタイムライン	48
マイ避難カードを作ろう	49
避難に関する情報	50

04 災害に備える

在宅避難の備えをしよう	51
非常時持ち出し品チェックリスト	52
避難訓練を実施しましょう	53
情報の入手先	54
避難所・防災関係機関一覧	57
避難の心得	59

01 自宅の状況を確認しよう

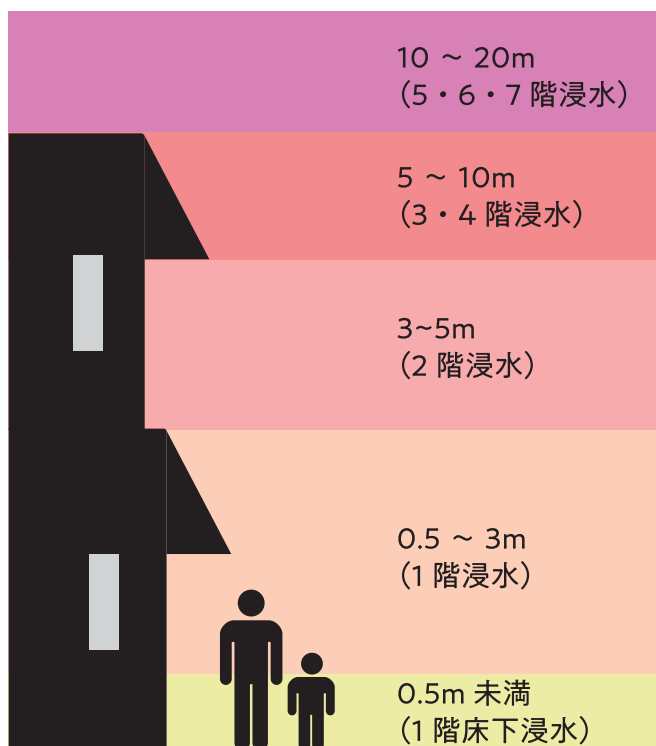
ハザードマップの見方（洪水浸水）



大雨によって、千種川や安室川、鞍居川等の水位が上がり、堤防を越えたり、堤防が決壊して、浸水するおそれがあります。本ハザードマップでは、想定し得る最大規模の降雨（1000年に1回程度起こる大雨：24時間総雨量 578mm）による**浸水想定区域**、**家屋倒壊等氾濫想定区域**の2種類を地図上に表示しています。

浸水想定区域とは

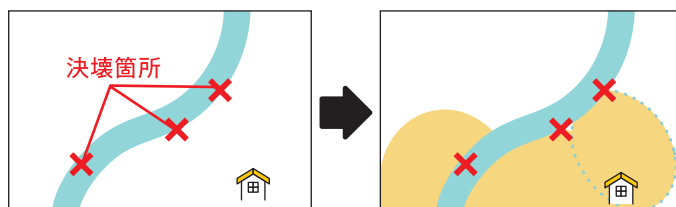
<凡例> 浸水想定区域（浸水深）



河川を管理する国や都道府県が、堤防の決壊が起こる可能性のある地点ごとに氾濫シミュレーションを行い、浸水する区域と浸水深さを計算しています。浸水想定区域は、それぞれの地点の結果を全て重ね合わせて、浸水区域・浸水深さの最大を表したものです。

本ハザードマップでは、兵庫県が公表している浸水想定区域図をもとに、浸水区域と浸水深を左の5種類で色分け表示しています。

ただし、設定した雨量に満たない降雨でも雨の降り方によっては着色されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意して下さい。



<氾濫シミュレーションのイメージ図>

家屋倒壊等氾濫想定区域とは

堤防沿いの地域等において、洪水時に家屋が倒壊するような激しい氾濫流等が発生するおそれが高い区域です。家屋倒壊等氾濫想定区域は氾濫流（河川の氾濫により家屋が倒壊、流失するおそれのある区域）と河岸侵食（河川の増水時に生じる河岸や堤防の侵食等により家屋が倒壊、流失するおそれのある区域）の2種類があります。氾濫流・河岸侵食のどちらに該当するかは兵庫県CGハザードマップ（p54参照）にて確認することができます。

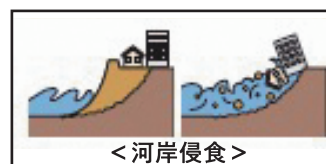
この区域では、一般的な木造家屋等は倒壊するおそれがあり、避難が遅れると命の危険が非常に高いため、洪水時には避難指示等に従って安全な場所に確実に避難する必要があります。

<凡例>

家屋倒壊等氾濫想定区域
(氾濫流・河岸侵食)



<氾濫流>

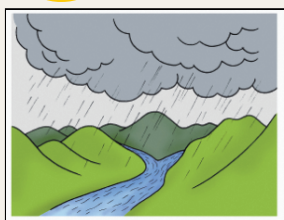


<河岸侵食>

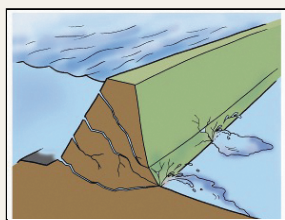
過去の水害について

災害年月日	災害原因	被害状況
平成 16 年 9 月 29 日	台風	台風 21 号の集中豪雨による大水害。連続降雨量 217 mm 千種川の越水、床上浸水 215 戸、床下浸水 562 戸
平成 21 年 8 月 9 ~ 11 日	台風	台風 9 号の集中豪雨による大水害。連続降雨量 206 mm 千種川の越水・決壊床上浸水 41 戸、床下浸水 76 戸
平成 30 年 7 月 5 ~ 7 日	豪雨	平成 30 年 7 月豪雨（前線及び台風第 7 号による大雨）による 記録的な大雨により、町内各地で土砂災害が発生。72 時間総雨量 291 mm。特別警報が初めて発令

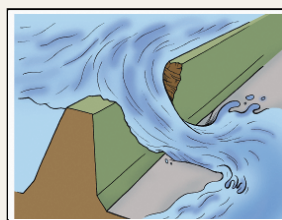
水害発生メカニズム（洪水）



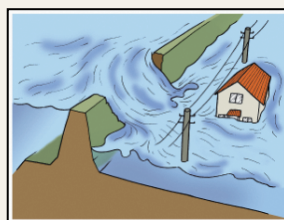
大雨によって川の水が増え、水かさ上がり始めます。



堤防いっぱいまで水が増え、堤防に水の圧力がかかり始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。



崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、家などに襲いかかります。

浸水危険情報の概要と出水時の心構え

浸水危険情報		出水時の心構え
浸水想定区域	浸水深 3m 以上の区域	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 階床面が浸水する 2 階建て住宅では、避難が遅れると危険な状況に陥るため、住民は避難情報や、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難。 ● 高い建物でも、浸水深が深く、水が退くのに時間を要することが想定されるため、事前に避難所等の安全な場所に避難（※）。
	浸水深 0.5m ~ 3m の区域	<ul style="list-style-type: none"> ● 平屋住宅または集合住宅の 1 階は床上浸水になり、避難が遅れると危険な状況に陥るため、避難情報や、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難。 ● 浸水が始まってからの避難は、非常に危険なため、避難が遅れた場合は、無理をせず自宅 2 階等に待避。ただし、浸水が長時間続いた場合（※）や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要。
	浸水深 0.5m 未満の区域	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難が遅れた場合は自宅上層階で待避。
家屋倒壊等 氾濫想定区域		<ul style="list-style-type: none"> ● 家屋の倒壊のおそれがあり、避難が遅れると命の危険が非常に高いため、住民は避難情報のみならず、出水時の水位情報にも注意し、事前に必ず避難所等の安全な場所に避難。

※各地点における浸水継続時間（浸水深が 0.5m 以上になってから 0.5m を下回るまでの時間）は上郡町ホームページまたは兵庫県 CG ハザードマップ（p54 参照）等で確認することができます。

01 自宅の状況を確認しよう

ハザードマップの見方（土砂災害）



土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害には前兆現象があります。下記のような状況が確認できたら、ただちに危険箇所から離れて平地に移動しましょう。

土石流の場合は流路方向から直角に逃げるようにしましょう。ただし、逃げ遅れた場合や、急な移動が困難な場合は、近くの頑丈な建物の2階以上へ行き、さらに斜面と反対側に避難しましょう。

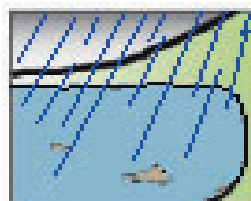
急傾斜地の崩壊



地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。

////// **！ こんな状況なら危険！** //////////////

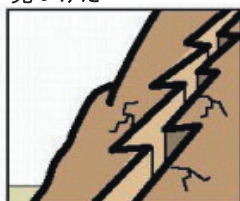
100mmを超える雨の時



石がコロコロ落ちてくる



がけにひび割れを見つけた



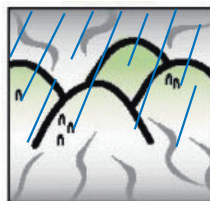
土石流



山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって、河川・溪流などを水と一緒に一気に下流へと押し流されるものをいいます。

////// **！ こんな状況なら危険！** //////////////

雨が降り続く



川の水が急に少なくなる



折れた木や石が流れてくる



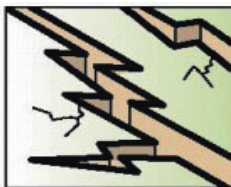
地すべり



地すべりは、特定の地質のところ粘土などの、すべりやすい層の上の土地が、地下水の影響を受け、ゆっくりと動き出す現象です。

////// **！ こんな状況なら危険！** //////////////

地面が割れる



井戸水がにごる



がけから水が噴き出す



土砂災害（特別）警戒区域とは

溪流や斜面及びその下流など土砂災害により被害を受けるおそれのある区域の地形、地質、土地利用状況について基礎調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域等を指定します。

区域は「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地すべり」の3つに分類されます。マップ上のイエローゾーン等がどの種類に分類されるかは兵庫県CGハザードマップ（p54参照）で確認することができます。

土砂災害のおそれのある区域では、土砂災害警戒情報や町からの避難情報が発表された場合、すぐに避難を開始しましょう。大雨が降り続けていたり、今後の大雨が予想される場合などは自主的に避難行動を開始しましょう。

<凡例>

土砂災害警戒区域



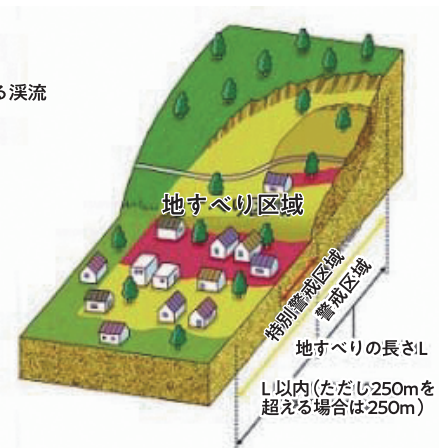
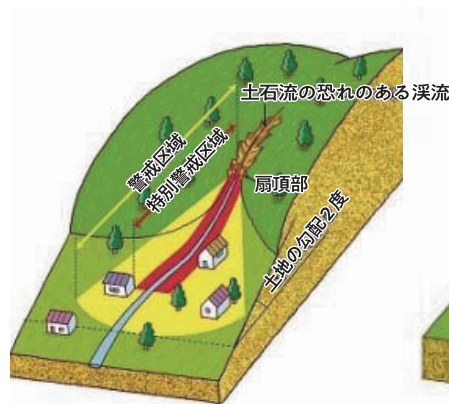
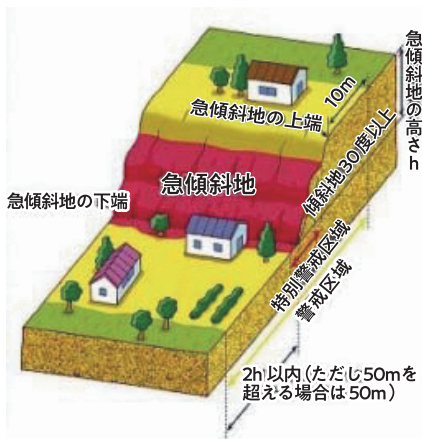
土砂災害特別警戒区域



急傾斜地の崩壊

土石流

地すべり



◎土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域です。危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

◎土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

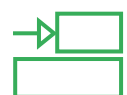
イエローゾーンのうち、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

山地災害危険区域とは

山崩れ、土石流、地すべりなどによって人家や公共施設などに直接被害を与えるおそれのある溪流や自然斜面について調査を行ない、地質や地形などから一定の基準以上の危険度であると判定した地区及びそれらの被害想定区域をまとめて表示したものです。

<凡例>

山地災害危険区域



ハザードマップの見方(地震)



震度と揺れ等の状況(概要)

気象庁が発表する震度は、全国各地に設置した震度観測点で観測した震度です。震度の大きさによりどのような現象や被害が発生するかは以下の通りです。

<p>震度 0</p> <p>人は揺れを感じない。</p>	<p>震度 1</p> <p>静かにしている人には、揺れをわずかに感じる。</p>	<p>震度 2</p> <p>屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。</p>	<p>震度 3</p> <p>屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。</p>
<p>震度 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほとんどの人が驚く。電灯などのつり下げ物は、大きく揺れる。 ● 座りの悪い置物が、倒れることがある。 	<p>震度 6 弱</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 立っていることが困難になる。 ● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ● 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>耐震性が高い</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>耐震性が低い</p> </div> </div>		
<p>震度 5 弱</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ● 棚にある食器類や本が落ちることがある。 ● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	<p>震度 6 強</p> <ul style="list-style-type: none"> ● はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。 ● 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>耐震性が高い</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>耐震性が低い</p> </div> </div>		
<p>震度 5 強</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらなさと歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが増える。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<p>震度 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに増える。 ● 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ● 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>耐震性が高い</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>耐震性が低い</p> </div> </div>		

地震から身を守るために

地震の揺れは突然襲ってきます。いつ揺れに見舞われても身を守ることができるように、屋内・屋外問わず周囲の状況や避難経路を確認し、揺れに備えましょう。

✓ 備蓄・非常時持ち出し品の準備

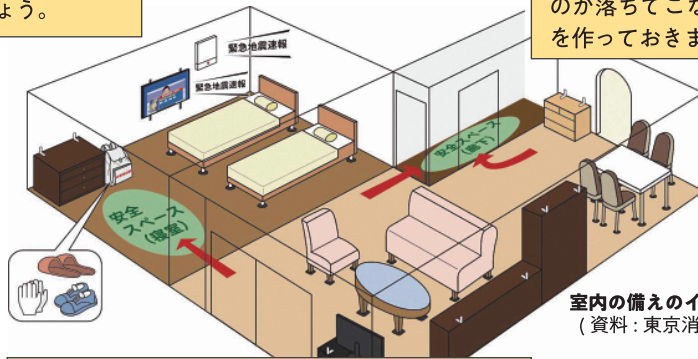
非常時の水・食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。

✓ 安全スペースの確保

室内になるべくものを置かない「安全スペース」(ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間)を作っておきましょう。

✓ 周囲の状況の確認

普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。また、地盤の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。



室内の備えのイメージ
(資料:東京消防庁)

✓ 連絡手段の確認

地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合っておきましょう。

✓ 家具の固定

家具を固定しましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがらないような配置を考えましょう。

✓ 訓練に参加しよう

本当に地震が起こったときに、あわてずに身の安全を図ることができますか? 積極的に訓練に参加しましょう。

「地震と津波」(気象庁 R3.3) より

地震が起きたら!

- ❗ 緊急地震速報を見聞きしたら
(地震の揺れを感じなくても)
- ❗ 地震の揺れを感じたら
(緊急地震速報がなくても)

＼ 周囲の状況に応じて /

あわてずまずは身の安全を!

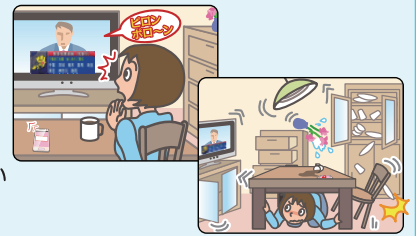
地震後は土砂災害に注意



強い地震が起きた後は地すべりやがけ崩れが起きやすくなります! 地震が起きたら、がけ付近からすぐに離れましょう。ハザードマップなどで、土砂災害の危険箇所を確認しておきましょう!

家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など
- 安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない



屋外では

- ブロック塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意



エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる



自動車運転中では

- 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす



時間経過に伴う行動

1分から2分 3分

5分から数時間

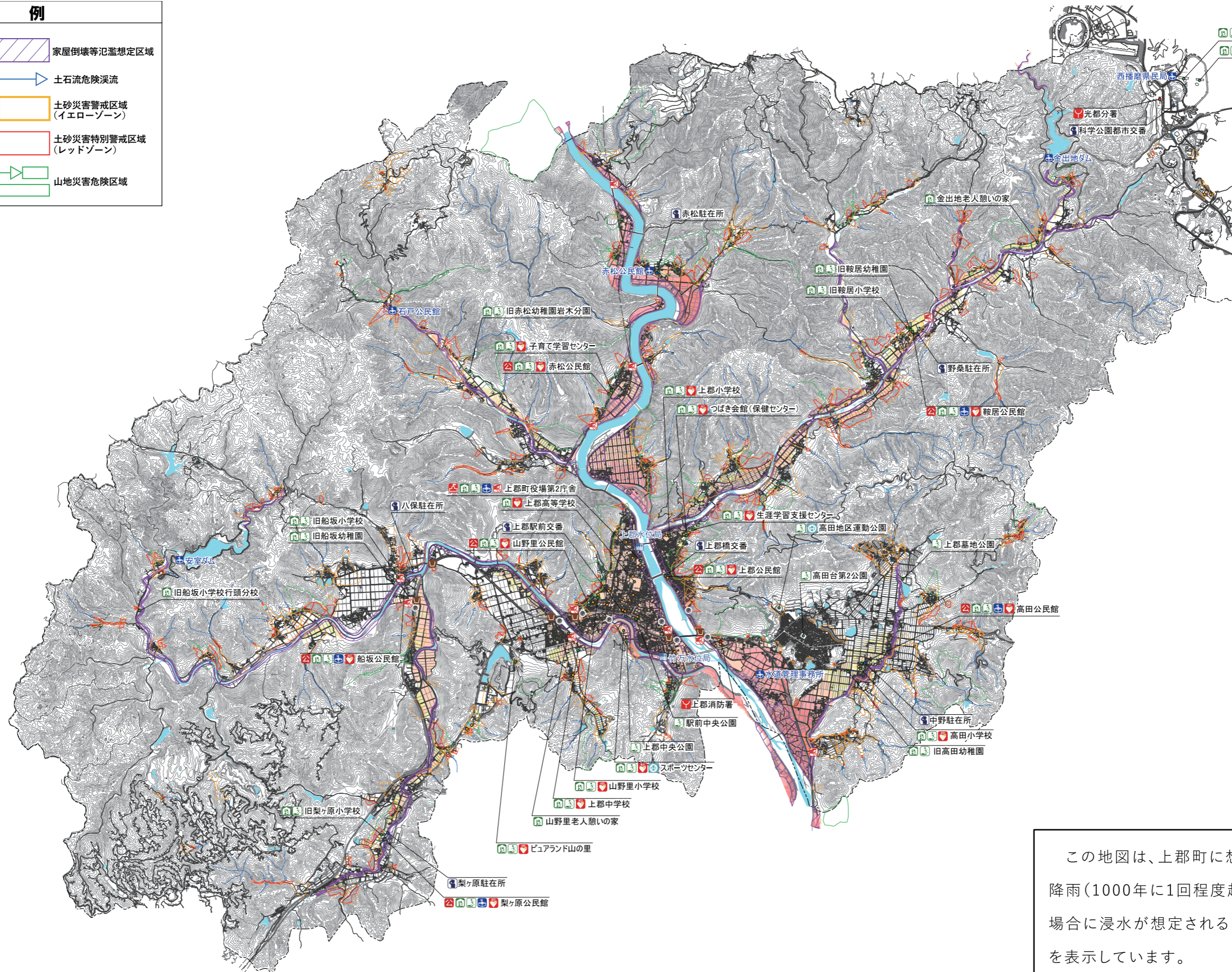
地震発生

- 家族の安全を確認
- 避難の準備
- 山の近くから逃げる

- 地震情報の収集
- 余震に注意
- 電気ブレーカーを落とす
- 避難を開始する
- 土砂災害の恐れがある場所から逃げる

- 近隣に声を掛け合って一緒に避難する
- 地域のお年寄りなどの安全を確認する
- 困っている人がいたら協力して助ける
- 周囲の安全を確認しながら避難する

凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険渓流
3~5m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域



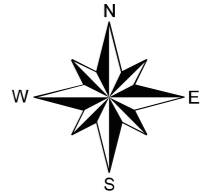
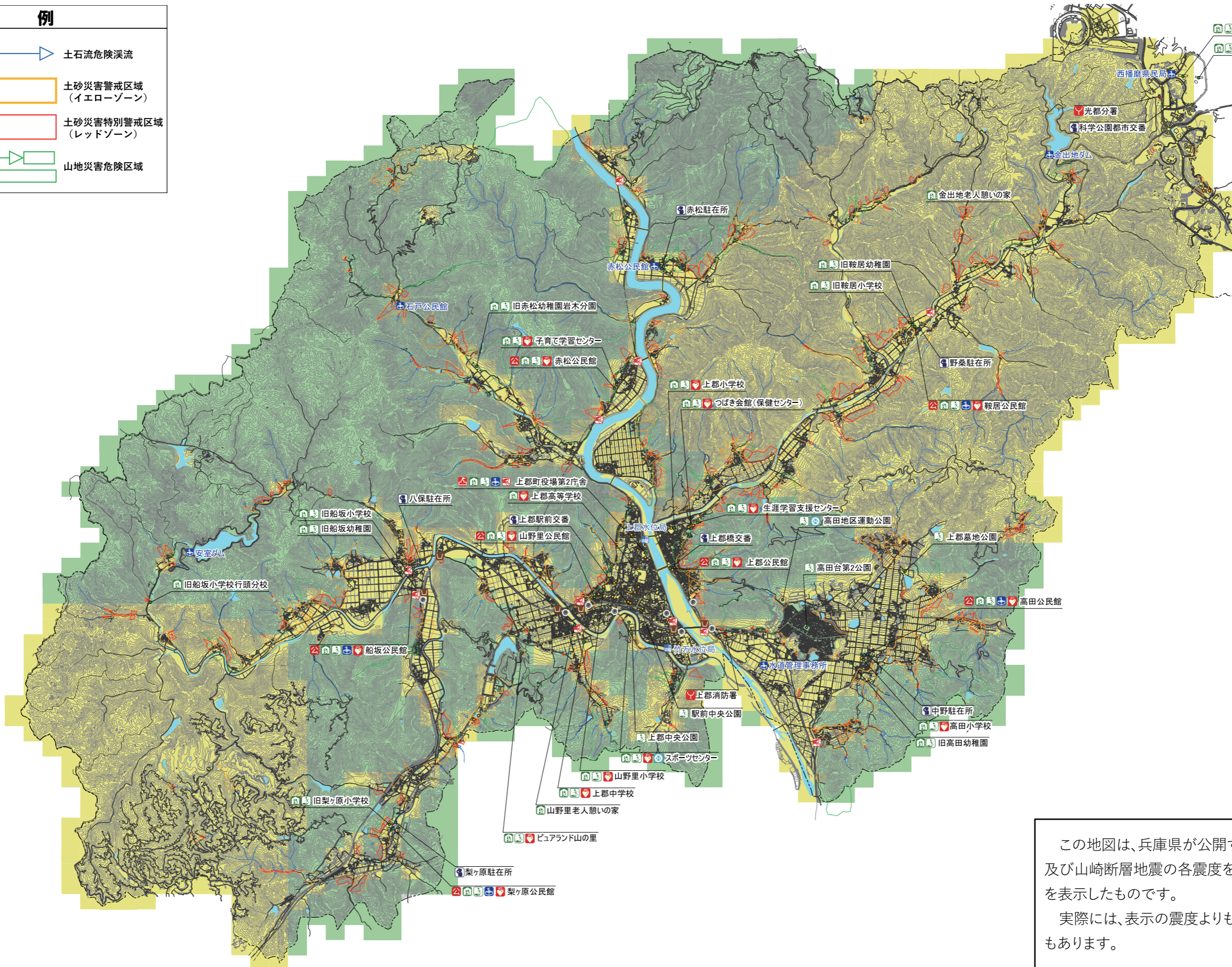
この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。

1:60,000 0 2 km

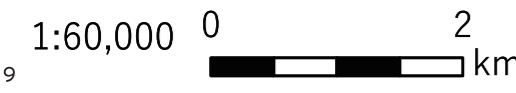
- | | | | | | |
|----|----------|--------|---------|----------|-------|
| 凡例 | 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| | 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| | 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系の他の河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

凡	例
着色	震度
	6弱
	5強
	5弱
	4以下
	土石流危険渓流
	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
	山地災害危険区域



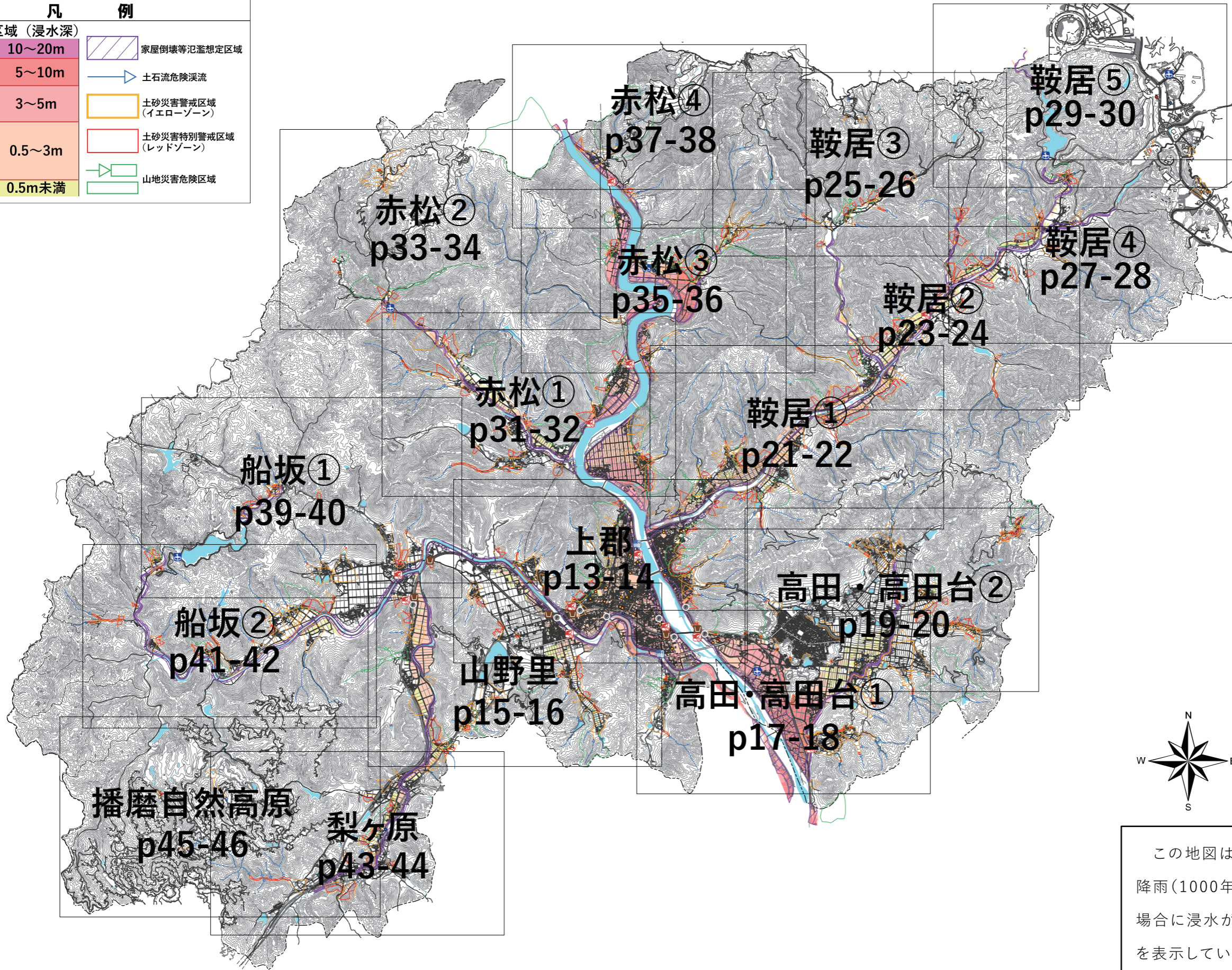
この地図は、兵庫県が公開する南海トラフ巨大地震及び山崎断層地震の各震度を比較解析し、最大震度を表示したものです。
 実際には、表示の震度よりも大きな揺れが起きる場合もあります。



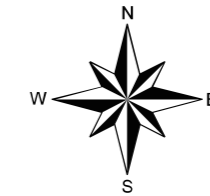
凡例	説明
	上郡町役場
	指定避難所
	雨量計
	消防署
	ポンプ場
	指定緊急避難場所
	公民館
	交番・駐在所
	河川監視カメラ
	アンダーパス
	スポーツセンター
	水時計
	要配慮者利用施設
	AED
	ヘリポート

※想定地震：南海トラフ巨大地震及び山崎断層帯(①那岐山断層帯、②主部南東部、③主部北西部、④主部南東部・草谷断層)地震

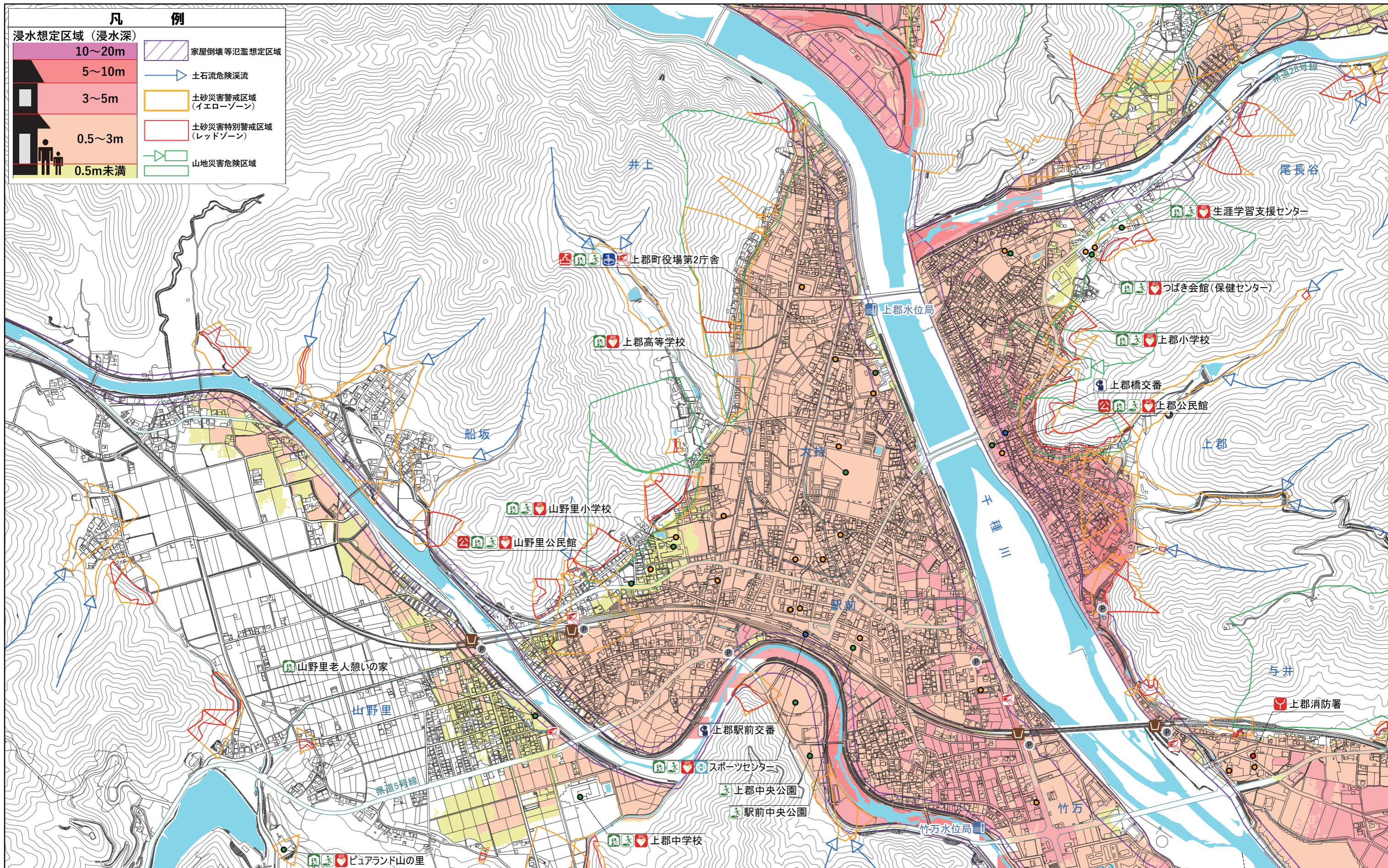
凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険渓流
3~5m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域



図郭一覧	
図郭名	掲載ページ
上郡	p13-14
山野里	p15-16
高田・高田台①	p17-18
高田・高田台②	p19-20
鞍居①	p21-22
鞍居②	p23-24
鞍居③	p25-26
鞍居④	p27-28
鞍居⑤	p29-30
赤松①	p31-32
赤松②	p33-34
赤松③	p35-36
赤松④	p37-38
船坂①	p39-40
船坂②	p41-42
梨ヶ原	p43-44
播磨自然高原	p45-46



この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。

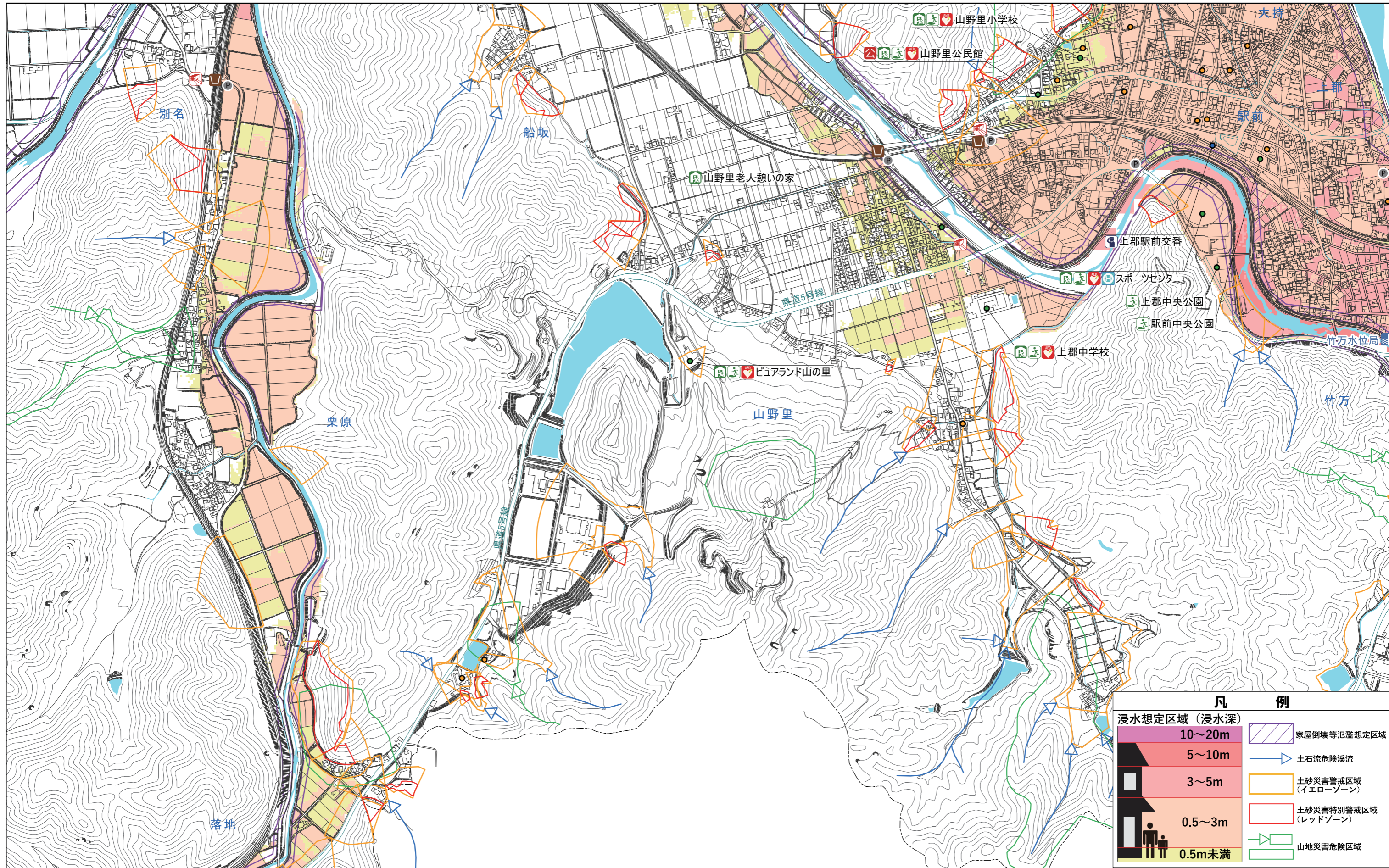


凡	例
浸水想定区域 (浸水深)	家屋倒壊等氾濫想定区域
10~20m	土石流危険渓流
5~10m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
3~5m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5~3m	山地災害危険区域
0.5m未満	

1:11,000 0 500 m

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

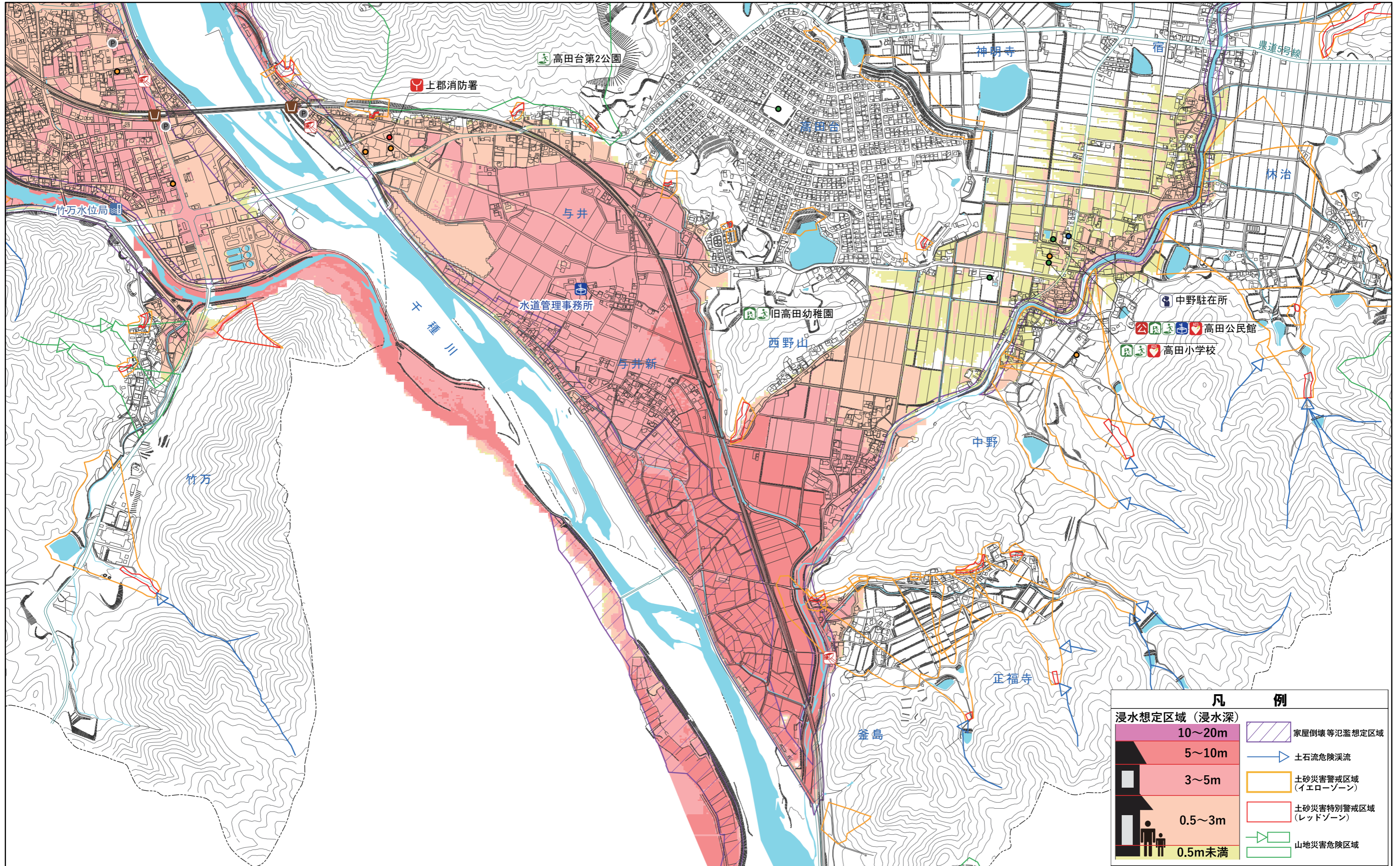


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	家屋倒壊等氾濫想定区域
10~20m	土石流危険渓流
5~10m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
3~5m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5~3m	山地災害危険区域
0.5m未満	

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

1:11,000 0 500 m

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

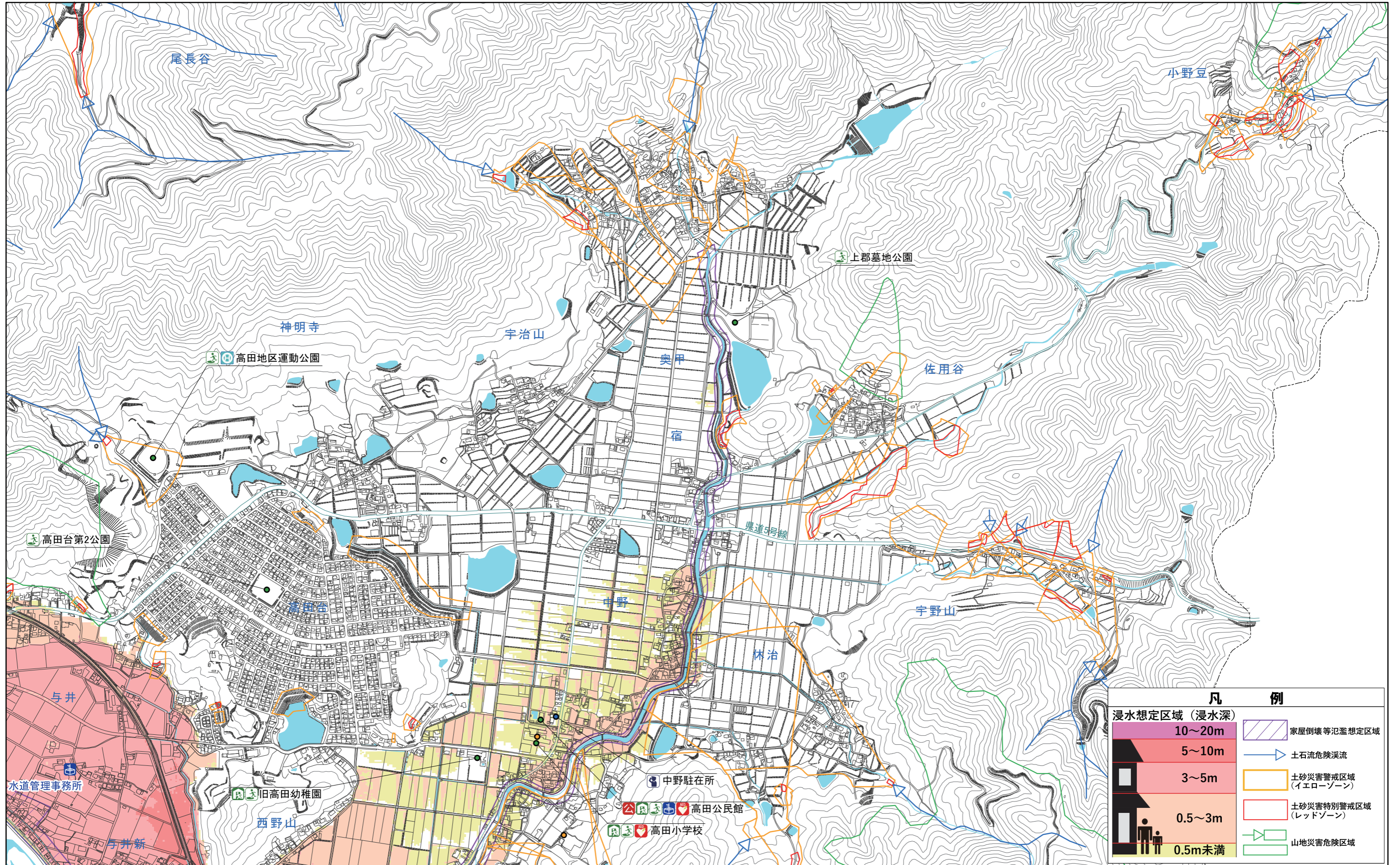


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	家屋倒壊等氾濫想定区域
10~20m	土石流危険渓流
5~10m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
3~5m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5~3m	山地災害危険区域
0.5m未満	

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

1:11,000 0 500 m

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

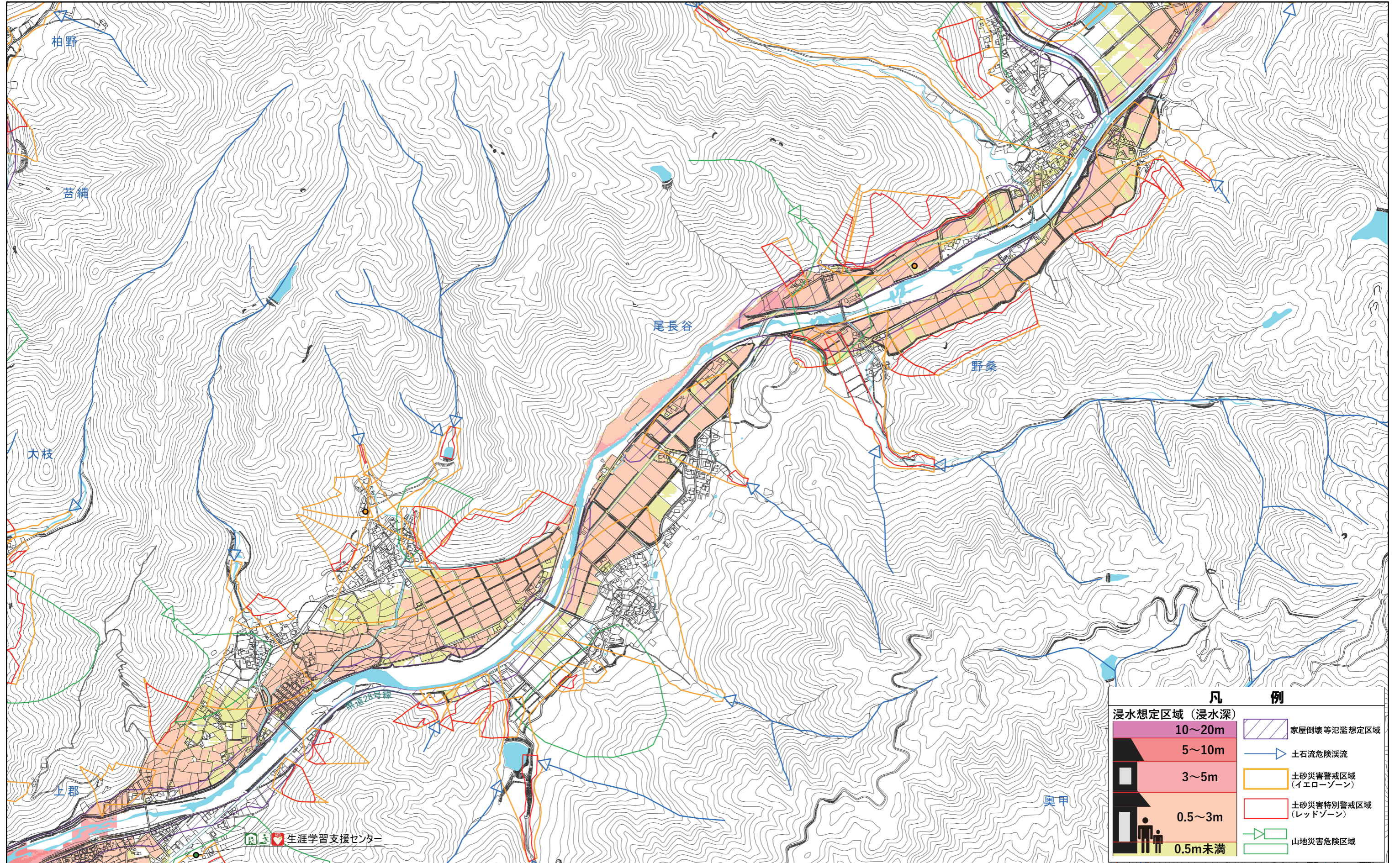


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	家屋倒壊等氾濫想定区域
10~20m	土石流危険渓流
5~10m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
3~5m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5~3m	山地災害危険区域
0.5m未満	

1:11,000 0 500 m

上郡町役場	指定避難所	雨量計	ポンプ場	AED
公民館	消防署	アンダーパス	水位計	ヘリポート
指定緊急避難場所	交番・駐在所	河川等監視カメラ	要配慮者利用施設	

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

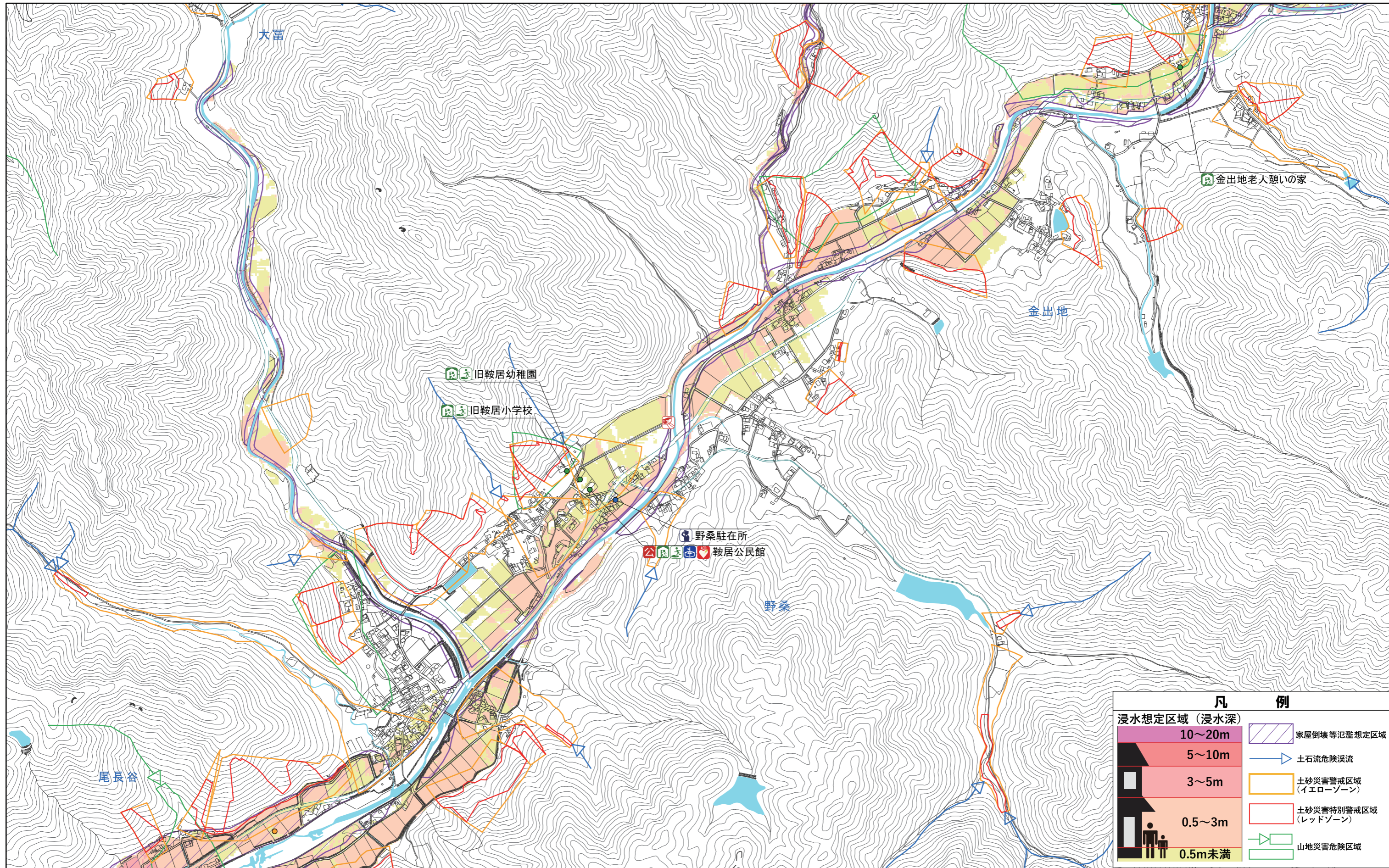


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	家屋倒壊等氾濫想定区域
10~20m	土石流危険渓流
5~10m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
3~5m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5~3m	山地災害危険区域
0.5m未満	

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

1:11,000 0 500 m

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成



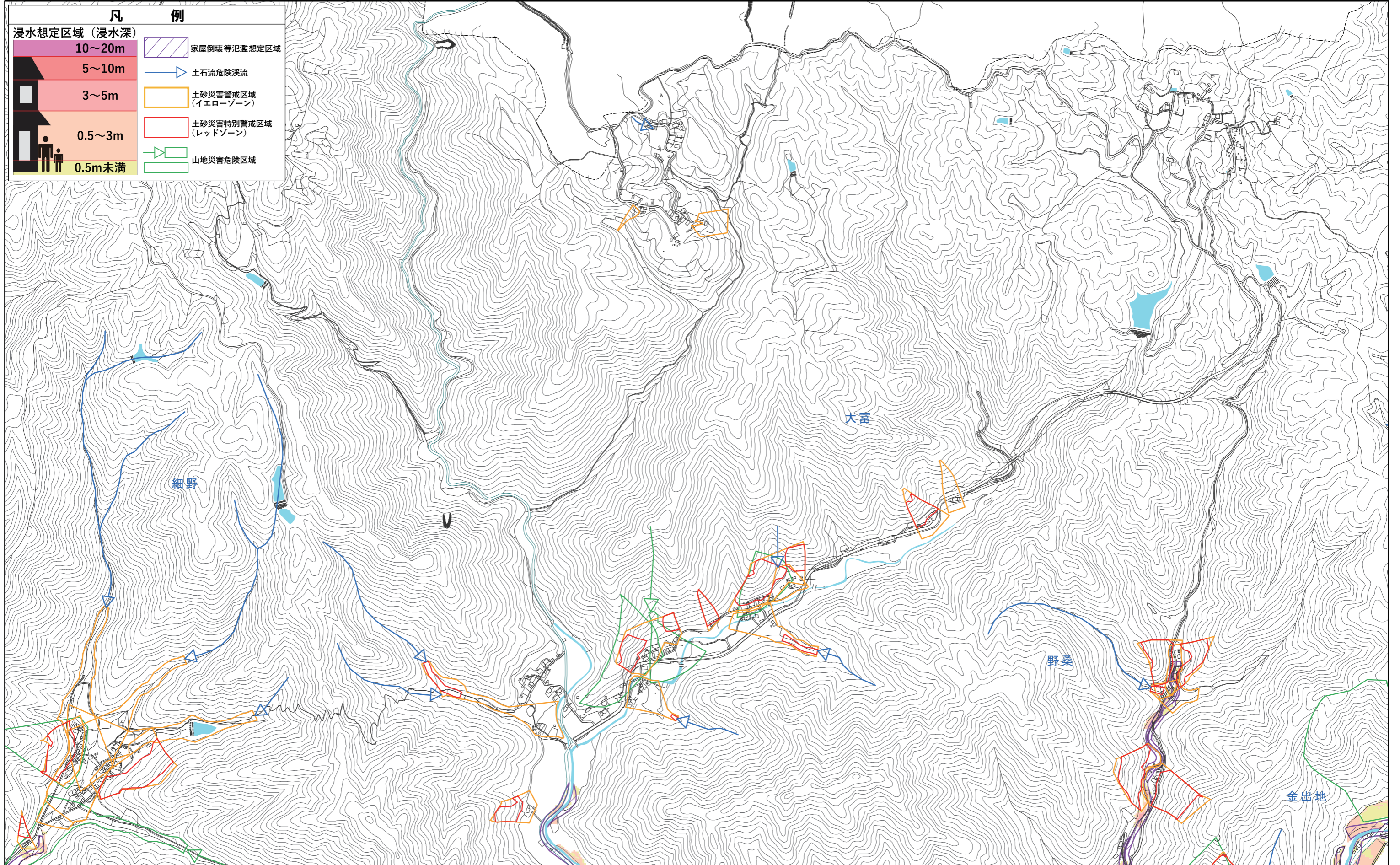
1:11,000 0 500 m

凡例

- [Icon] 上郡町役場
- [Icon] 指定避難所
- [Icon] 雨量計
- [Icon] ポンプ場
- [Icon] AED
- [Icon] 公民館
- [Icon] 消防署
- [Icon] アンダーパス
- [Icon] 水位計
- [Icon] ヘリポート
- [Icon] 指定緊急避難場所
- [Icon] 交番・駐在所
- [Icon] 河川等監視カメラ
- [Icon] 要配慮者利用施設



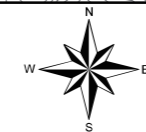
この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成



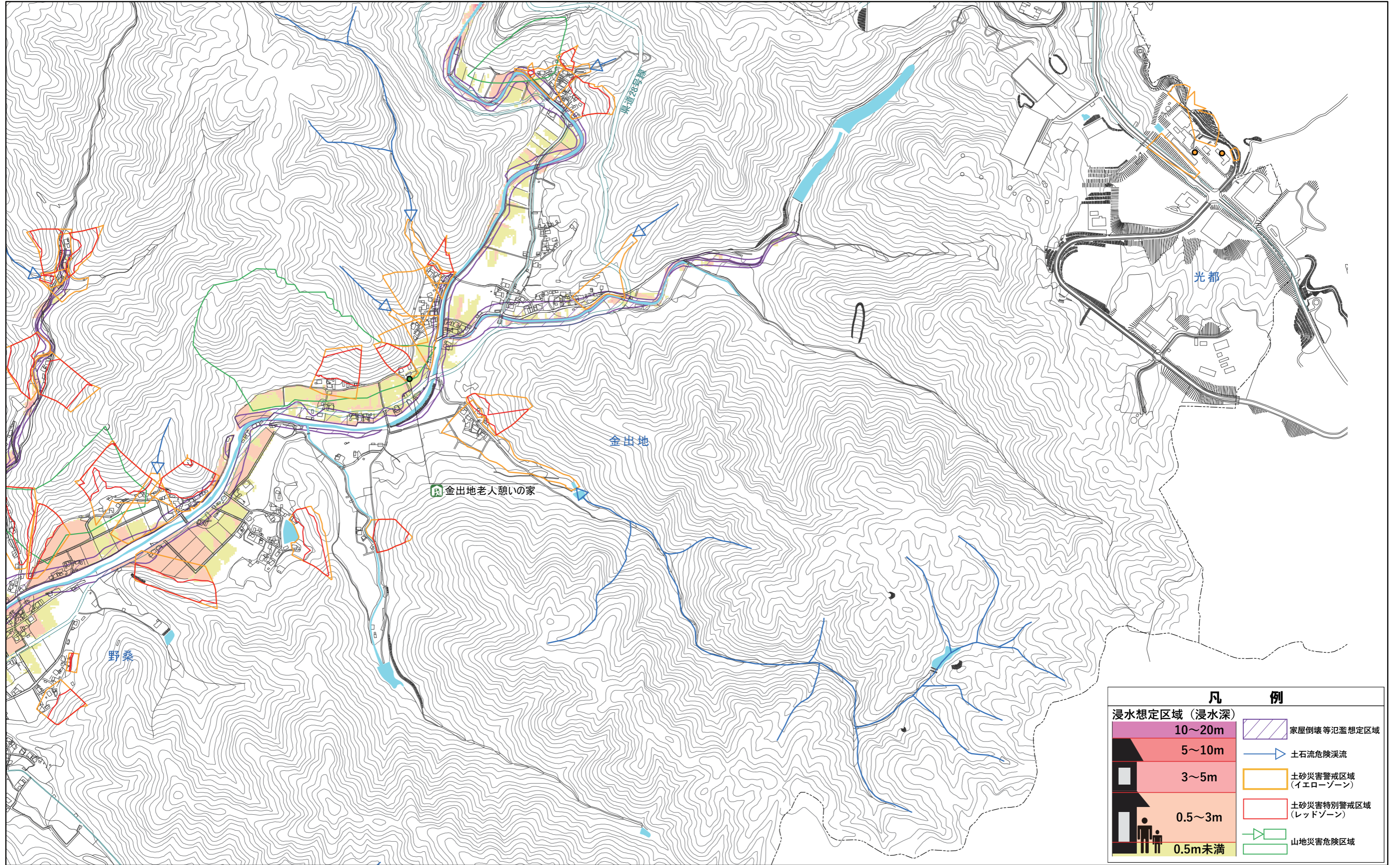
1:11,000 0 500 m

凡例

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

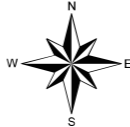


この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成



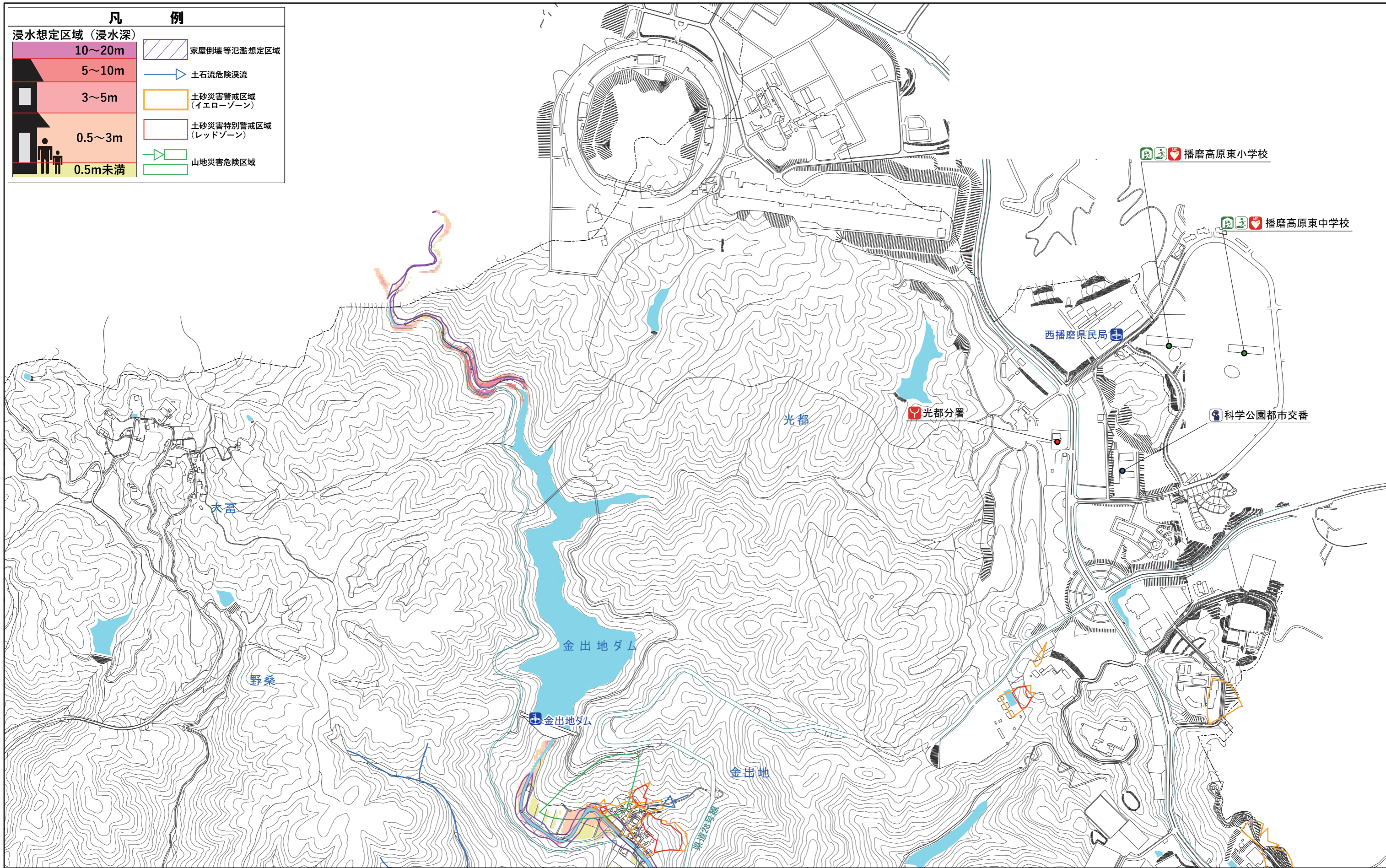
1:11,000 0 500 m

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |



この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険渓流
3~5m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域

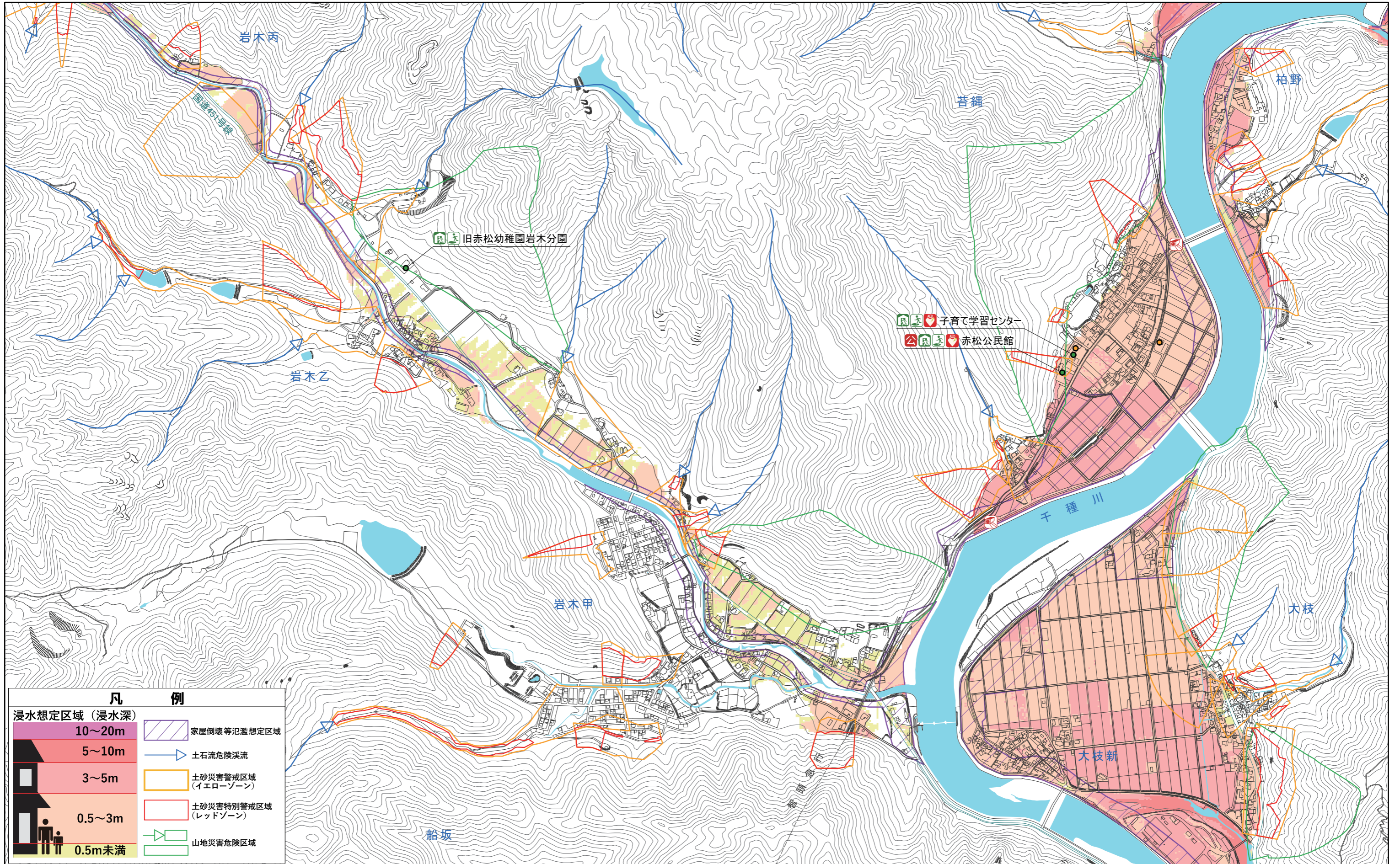


1:11,000 0 500 m

凡例

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

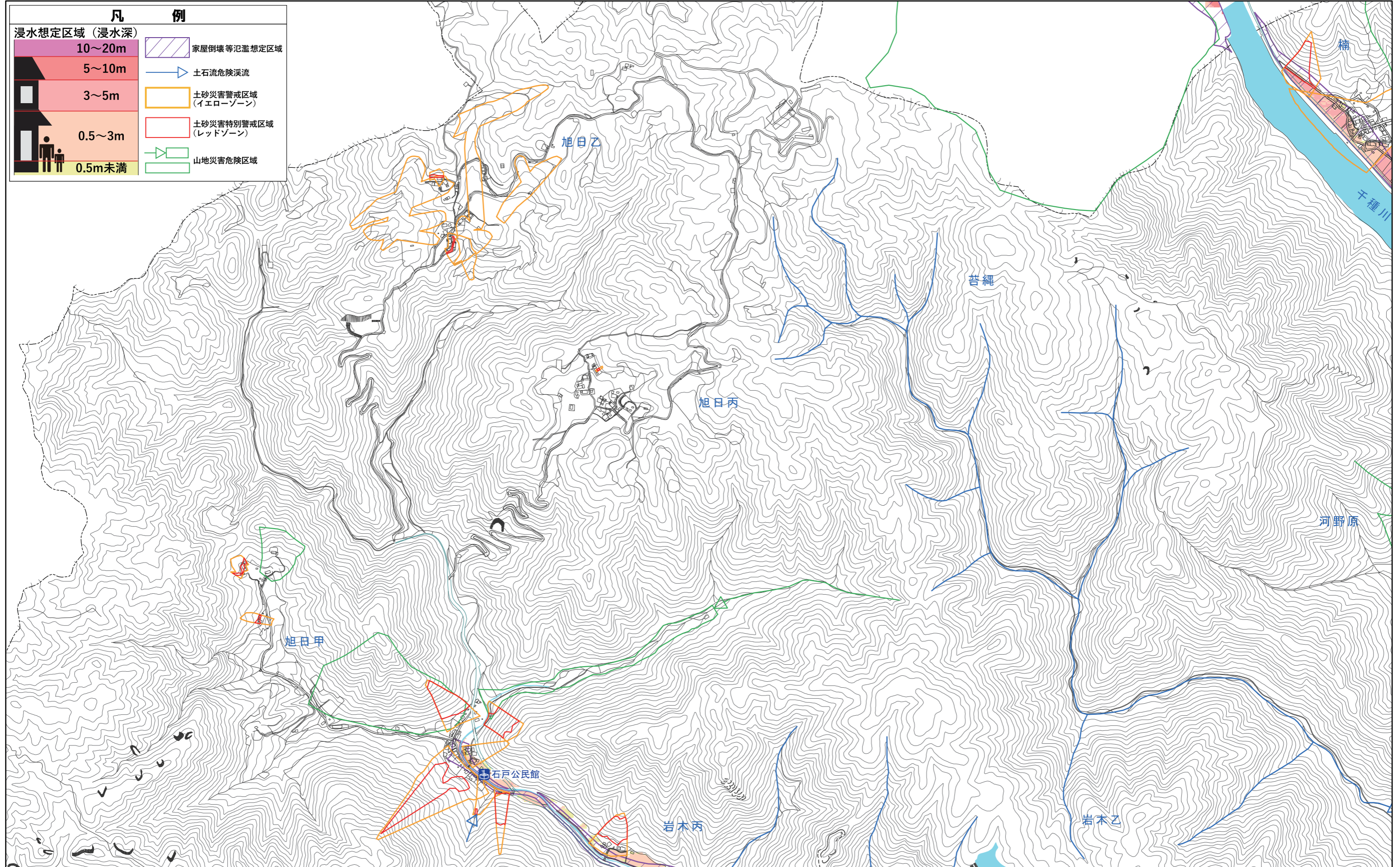


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険渓流
3~5m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

1:11,000 0 500 m

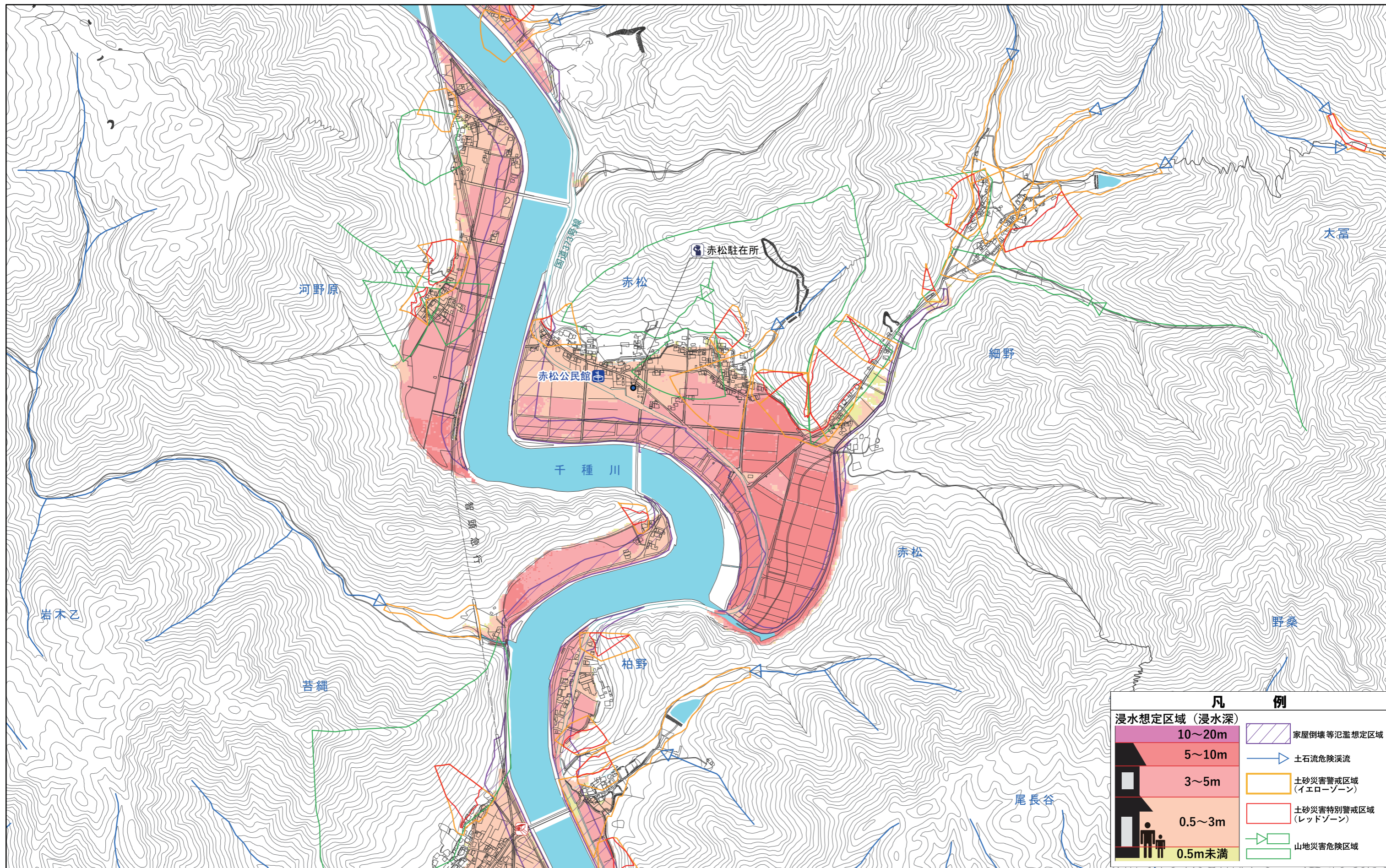


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険渓流
3~5m	土石災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土石災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域



凡 例				
上郡町役場	指定避難所	雨量計	ポンプ場	AED
公民館	消防署	アンダーパス	水位計	ヘリポート
指定緊急避難場所	交番・駐在所	河川等監視カメラ	要配慮者利用施設	

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

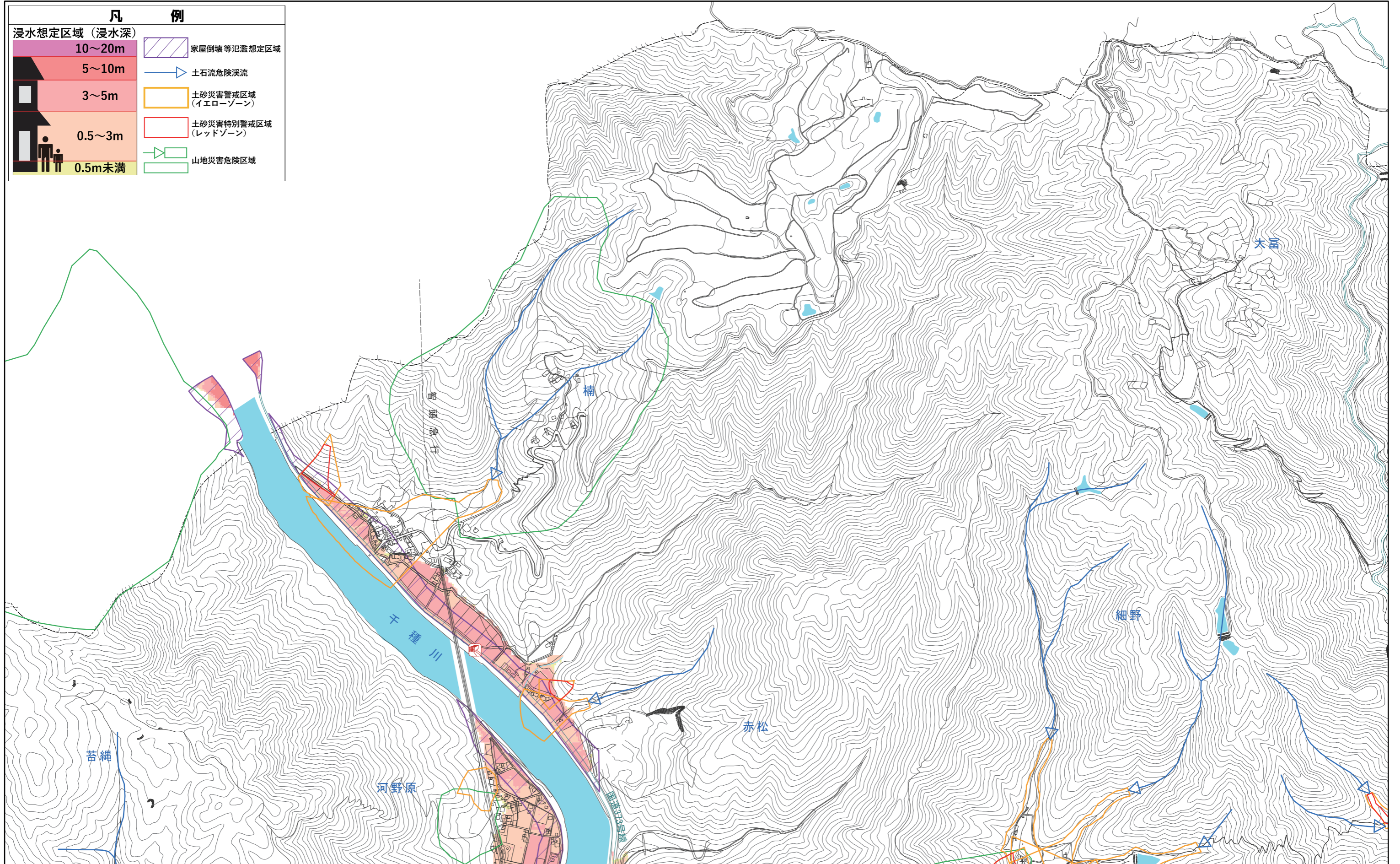


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	家屋倒壊等氾濫想定区域
10~20m	土石流危険渓流
5~10m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
3~5m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5~3m	山地災害危険区域
0.5m未満	

1:11,000 0 500 m

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

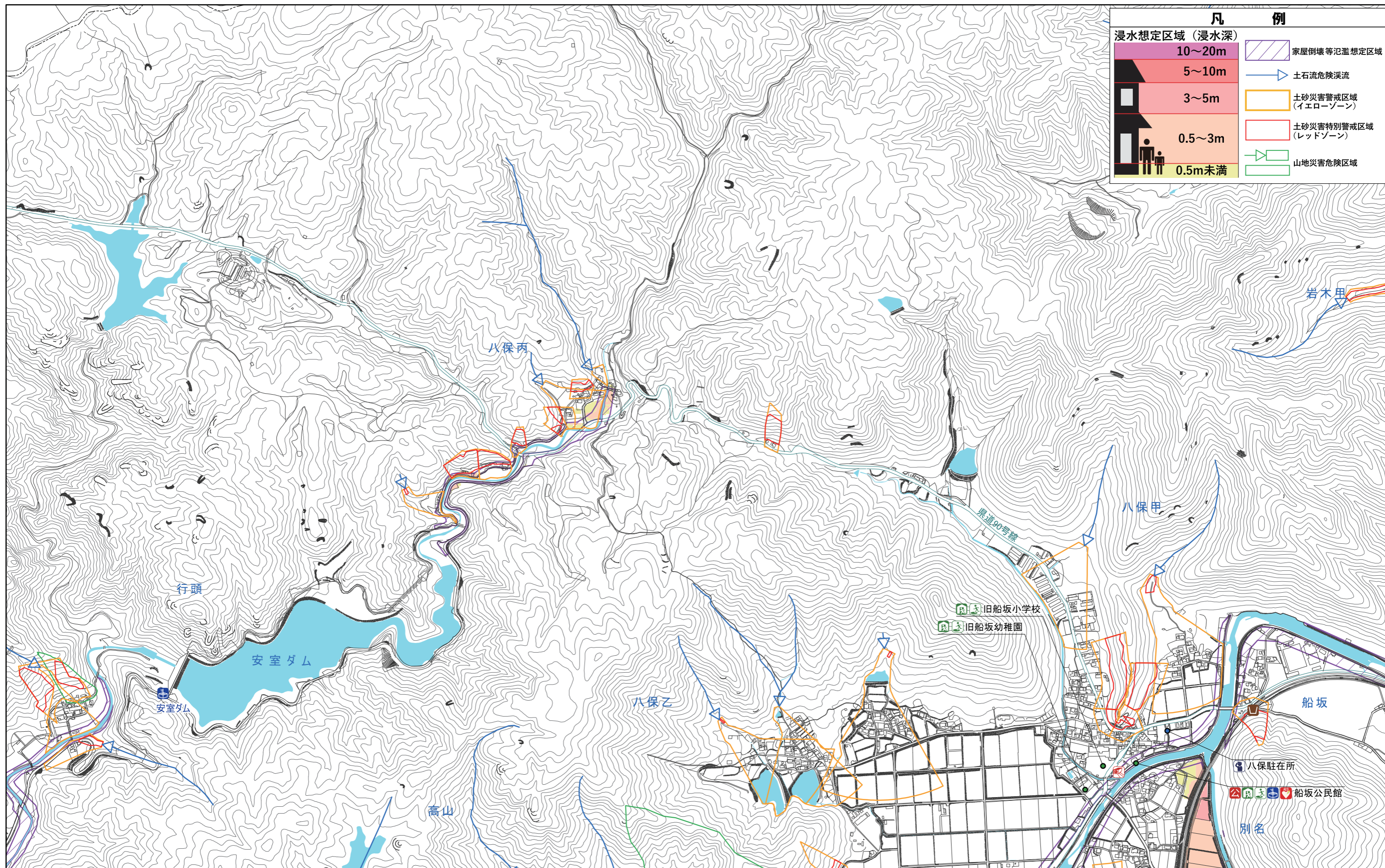


凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険溪流
3~5m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域

1:11,000 0 500 m

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |

この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成



凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	家屋倒壊等氾濫想定区域
10~20m	土石流危険渓流
5~10m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
3~5m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5~3m	山地災害危険区域
0.5m未満	

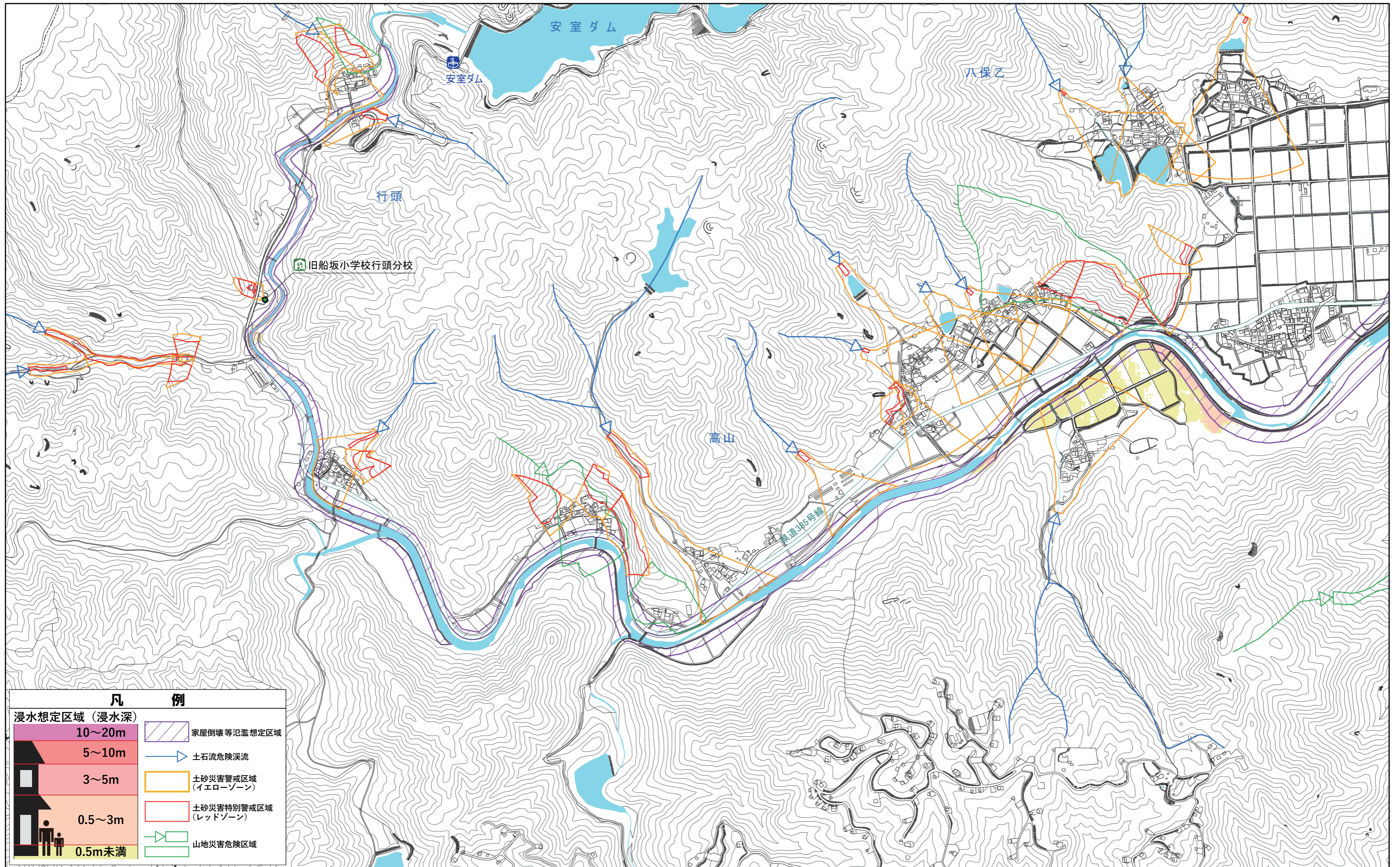
1:12,000 0 500 m

凡例

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |



この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成



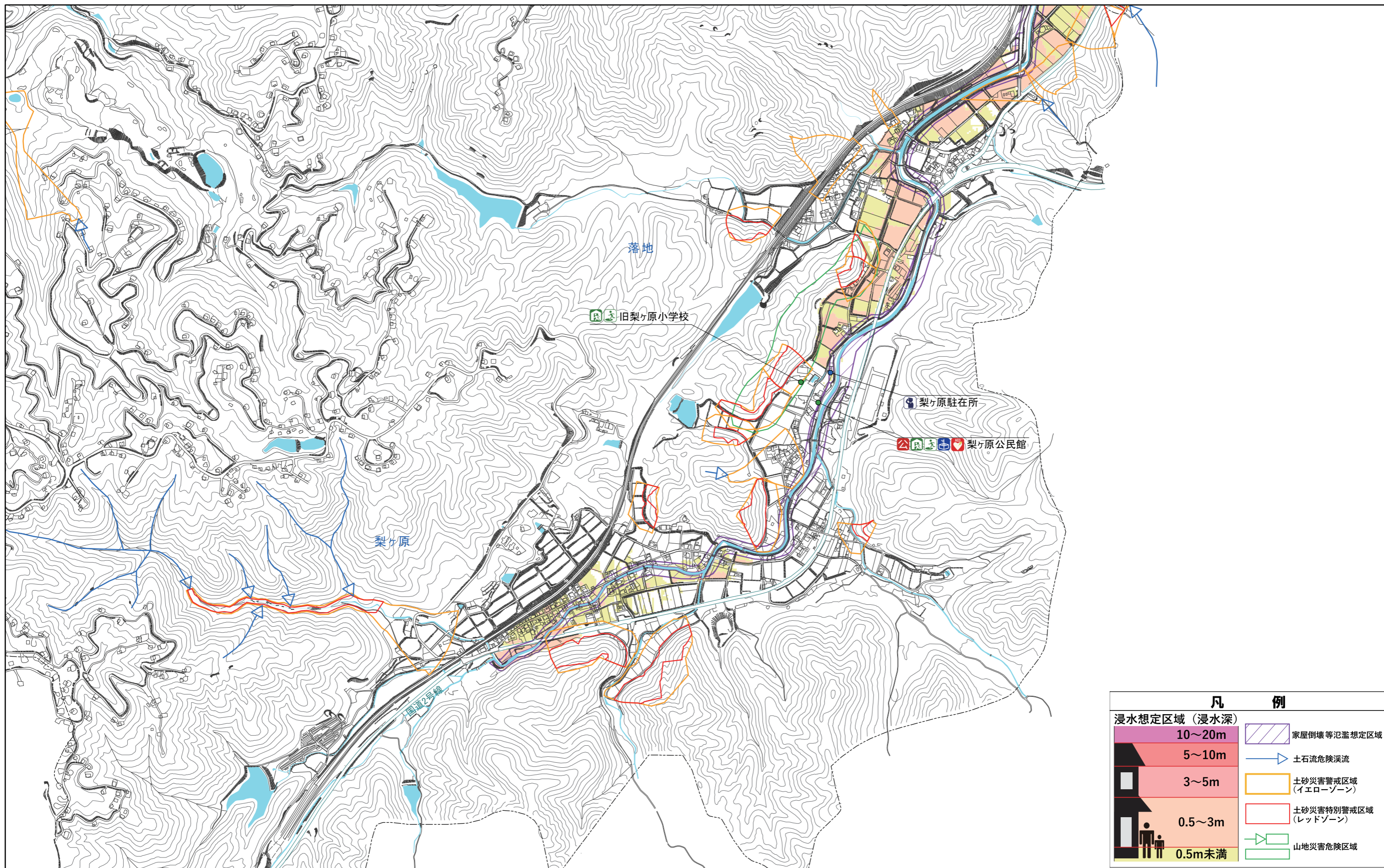
凡	例
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険渓流
3~5m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域



- 凡例
- 上郡町役場
 - 公民館
 - 指定緊急避難場所
 - 指定避難所
 - 消防署
 - 交番・駐在所
 - 雨量計
 - アンダーパス
 - 河川等監視カメラ
 - ポンプ場
 - 水位計
 - 要配慮者利用施設
 - AED
 - ヘリポート



この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成



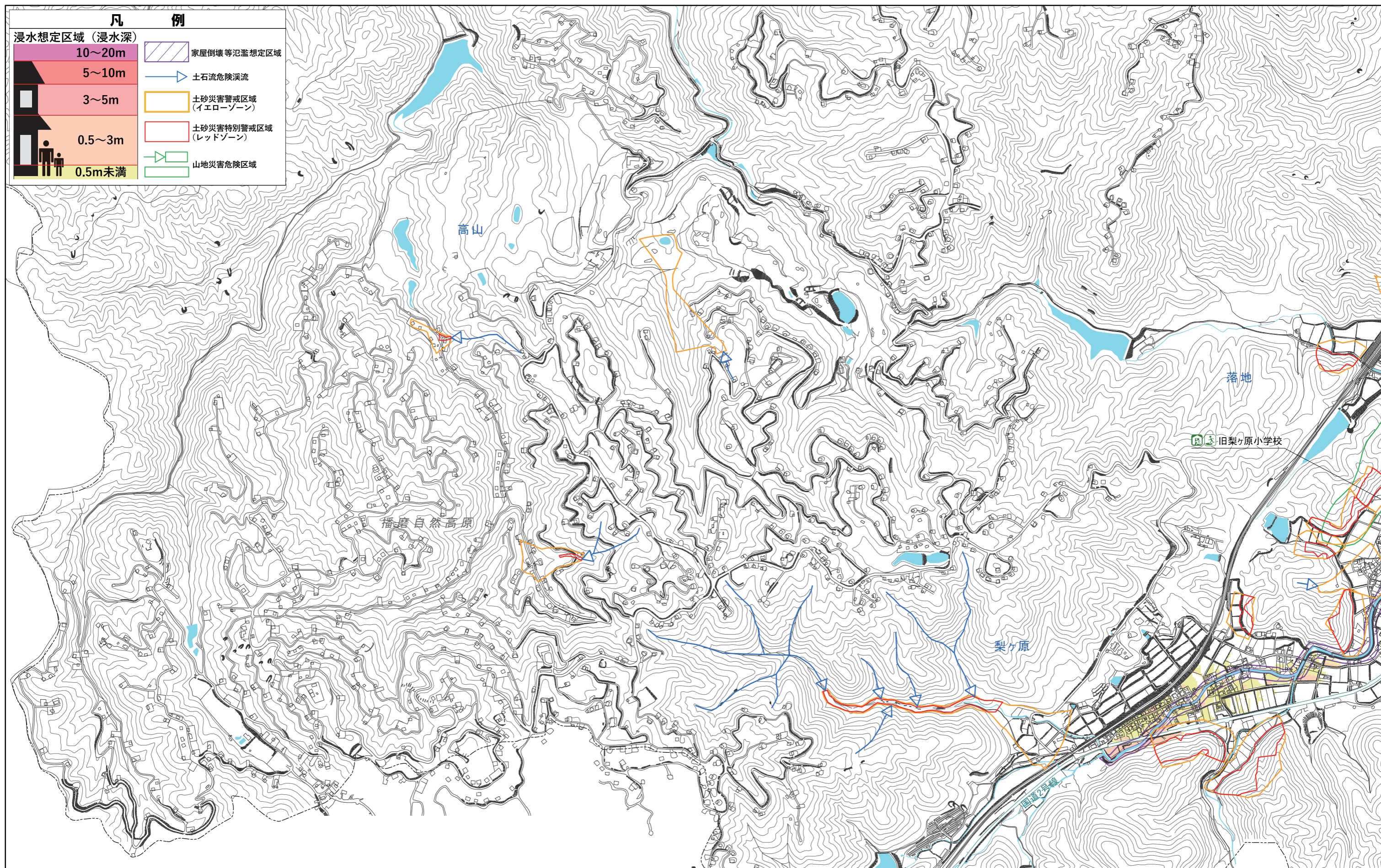
凡 例	
浸水想定区域 (浸水深)	
10~20m	家屋倒壊等氾濫想定区域
5~10m	土石流危険渓流
3~5m	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
0.5~3m	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
0.5m未満	山地災害危険区域

1:11,000 0 500 m

- | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|-------|
| 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 要配慮者利用施設 | |



この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成



1:12,000 0 500 m

- | | | | | | |
|----|----------|--------|----------|----------|-------|
| 凡例 | 上郡町役場 | 指定避難所 | 雨量計 | ポンプ場 | AED |
| | 公民館 | 消防署 | アンダーパス | 水位計 | ヘリポート |
| | 指定緊急避難場所 | 交番・駐在所 | 河川等監視カメラ | 水位計 | ヘリポート |
| | | | | 要配慮者利用施設 | |



この地図は、上郡町に想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度起こる大雨)が降った場合に浸水が想定される区域と水深、避難所等を表示しています。
 ※想定降雨量:24時間総雨量578mm (降雨確率1/1000年以上)
 ※兵庫県が公表している浸水想定区域図【想定最大規模】(千種川水系千種川(平成30年6月)、千種川水系のその他河川(安室川・鞍居川他、令和元年5月))のデータを基に作成

02 避難先を考えよう

避難行動判定フロー



避難行動には、**在宅避難**、**屋内安全確保（垂直避難）**、**立ち退き避難（水平避難）**の3種類があります。小中学校や公民館へ行くことだけが避難ではありません。

避難とは「難」を「避」けることです。自分がいる場所や周辺の災害リスクなどを確認し、状況に応じて適切な避難行動をとりましょう。

スタート

①下記の区域に該当しますか？

 **家屋倒壊等氾濫想定区域**

  **土砂災害（特別）警戒区域**

はい

立ち退き避難（水平避難）

いいえ

②浸水想定区域内にありますか？

10～20m
(5・6・7階浸水)

5～10m
(3・4階浸水)

3～5m
(2階浸水)

0.5～3m
(1階浸水)

0.5m未満
(1階床下浸水)

3階以上

1～2階

2階以上

1階

屋内安全確保（垂直避難）

立ち退き避難（水平避難）

屋内安全確保（垂直避難）

立ち退き避難（水平避難）

在宅避難

または

屋内安全確保（垂直避難）

いいえ

在宅避難

水平避難が遅れた場合は、**近くの安全な建物や自宅内のより安全な場所へ避難しましょう**

在宅避難とは…

周囲の状況や安全を確認し、自宅にとどまること。

屋内安全確保（垂直避難）とは…

自宅等建物の上層階にとどまり、安全を確保すること。

立ち退き避難（水平避難）とは…

自宅等から離れ、指定緊急避難場所や安全な場所へ移動すること。

03 避難のタイミングを考えよう

マイ・タイムライン



マイ・タイムラインとは、洪水がおりそうなときに余裕を持って行動するため、自分や家族の行動をあらかじめ決めておくものです。ハザードマップを確認しながら、いつ、どんな行動をとるのか事前に考えて記入しておきましょう。

時間の目安	警戒レベル	避難情報	気象情報等	行動記入欄	記入例
3日前	平常時				<ul style="list-style-type: none"> マイタイムラインの再確認 非常時持ち出し品の準備 気象情報、水位情報等を調べる テレビで台風の進路など情報収集
1日前	警戒レベル 1		早期注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 災害への心構えを高める 	
半日前	警戒レベル 2		大雨・洪水注意報 氾濫注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 自らの避難行動を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の気象情報をチェックする 携帯電話の充電をする 避難しやすい服装に着替える 非常時持出品を確認
5時間前	警戒レベル 3	高齢者等避難	大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所から高齢者等は避難 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な場所へ避難を始める
3時間前	警戒レベル 4	避難指示	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所から全員避難 	<ul style="list-style-type: none"> 直ちに避難する 避難完了
警戒レベル4までに必ず避難					
0時間	警戒レベル 5	安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報	<ul style="list-style-type: none"> 命の危険！直ちに安全確保 	<ul style="list-style-type: none"> 命を守るための最善の行動をとる 逃げ遅れた場合は近くの安全な建物へ避難する

03 避難のタイミングを考えよう

マイ避難カードを作ろう

「いつ」「どこに」「どのように」避難するかをあらかじめ自分で確認。書き記しておき、災害時の避難行動に役立てるため「マイ避難カード」をつくりましょう。「**マイ避難カード**」は、いざというときにすぐ見られる場所に置いておきましょう。

マイ避難カード	
災害の種類	名前
確認!	判断材料の入手 (何が危険?大雨や台風の時に何を確認?)
いつ?	逃げ時 (何がどうなったら?)
どこに?	避難先 (どこに?どのルートで?)
	<div style="background-color: #f08080; padding: 2px;">昼(明るい時)</div> <div style="background-color: #4682b4; padding: 2px;">夜(暗い時)</div>
どのように?	避難する方法 (だれと?歩いて?車で?)
	<div style="background-color: #f08080; padding: 2px;">昼(明るい時)</div> <div style="background-color: #4682b4; padding: 2px;">夜(暗い時)</div>
(その他 メモ)	

マイ避難カード作成例

詳しくは「**マイ避難カード**」で検索

マイ避難カード



マイ避難カード	
災害の種類	土砂災害
名前	兵庫 太郎
確認!	判断材料の入手 (何が危険?大雨や台風の時に何を確認?) 気象庁ホームページの土砂災害危険度分布 ○○Rの様子
いつ?	逃げ時 (何がどうなったら?) 土砂災害の危険度分布で赤色(警戒)になったとき
どこに?	避難先 (どこに?どのルートで?)
	<div style="background-color: #f08080; padding: 2px;">昼(明るい時)</div> <div style="background-color: #4682b4; padding: 2px;">夜(暗い時)</div>
どのように?	避難する方法 (だれと?歩いて?車で?)
	<div style="background-color: #f08080; padding: 2px;">昼(明るい時)</div> <div style="background-color: #4682b4; padding: 2px;">夜(暗い時)</div>
(その他 メモ) 自宅がハザードマップの土砂災害警戒区域内	

マイ避難カード	
災害の種類	洪水
名前	兵庫 太郎
確認!	判断材料の入手 (何が危険?大雨や台風の時に何を確認?) 避難情報(テレビ・ひょうご防災ネットアプリ) 指定河川洪水予報(気象庁ホームページ)
いつ?	逃げ時 (何がどうなったら?) 警戒レベル4「避難指示」が発令されたとき ○○川氾濫危険情報が発表されたとき
どこに?	避難先 (どこに?どのルートで?)
	<div style="background-color: #f08080; padding: 2px;">昼(明るい時)</div> <div style="background-color: #4682b4; padding: 2px;">夜(暗い時)</div>
どのように?	避難する方法 (だれと?歩いて?車で?)
	<div style="background-color: #f08080; padding: 2px;">昼(明るい時)</div> <div style="background-color: #4682b4; padding: 2px;">夜(暗い時)</div>
(その他 メモ) 自宅が浸水想定区域(1m~2m)内	

- ←想定する災害は何か
- ←どこから情報を入手するか
- ←どのタイミングで避難するか
- ←安全な避難先はどこか
- ←誰とどのように避難するか

「多様な避難の手引き」(兵庫県)より

避難に関する情報

緊急時に
確認

災害時にとるべき行動を判断するにあたり、上郡町が発令する避難情報等（警戒レベル）を参考にしてください。

避難情報など（警戒レベル）

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
//////////////////// 警戒レベル4までに必ず避難！ //////////////////////			
4	災害の 恐れ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害の 恐れあり	危険な場所から 高齢者は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化の恐れ	災害への心構えを 高める	早期注意情報 (気象庁)

河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)

警戒レベル	浸水の情報 (河川)	土砂災害の 情報(雨)
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報
4相当	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3相当	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2相当	氾濫注意情報	—
1相当	—	—

町から発令する非難情報等（警戒レベル）は、河川や雨の情報（警戒レベル相当情報）のほか、地域の土地利用や災害実績などもふまえた総合的な判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域情報は必ずしも一致しません。

上郡町が発令する避難情報（警戒レベル）

状況

① 警戒レベル5 緊急安全確保

とるべき行動

- 命が危険な状況です。警戒レベル5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません。
- 災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令されるわけではありません。

- 洪水浸水想定区域にいる方は、既に避難場所等への立退き避難を安全にできない場合があります。
- 避難場所等への避難が危険な場合には、直ちに身の安全を確保※してください。

※自宅や近くの建物で少しでも浸水しにくい高い場所に移動する等

状況

① 警戒レベル4 避難指示

とるべき行動

- 立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報です。
- このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。

- 洪水浸水想定区域内にいる方は、避難場所や安全な親戚・知人宅等に今すぐ避難してください。
- ハザードマップを確認し、自宅が安全だと確認できた場合は、自宅避難しても構いません。ただし、避難場所等への避難が危険な場合には、身の安全を確保※して下さい。

※自宅や近くの建物で少しでも浸水しにくい高い場所に移動する等

状況

① 警戒レベル3 高齢者等避難

とるべき行動

- 「高齢者等」は障害のある人や避難を支援する人も含んでいます。
- 高齢者以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。

- 避難に時間のかかる方やその支援者の方は、避難場所や安全な親戚・知人宅等に今すぐ避難してください。
- ハザードマップを確認し、自宅が安全だと確認できた場合は、自宅避難しても構いません。
- それ以外の方も、不要不急の外出を控えたり、避難の準備を整えるとともに、必要に応じ、自主的に避難してください。
- 早期の立ち退き避難が必要な区域にお住まいの方や避難経路が通行止めになるおそれがある方は、自主的に避難してください。

04 災害に備える

在宅避難の備えをしよう



自宅が安全な場所にある場合は在宅避難ができます。

しかし、ライフラインや物流の停止によって普段と同じ生活ができないことがあるため、日頃から十分な備えをしておきましょう。

在宅避難の備え

● 必要な水や食料、生活用品の準備

停電、断水、ガスの停止、食料品などが購入できなくなる生活に備えるため必要なものを準備しておきましょう。普段から自宅で利活用しているものを少し多めに買い置きしておき、消費した分を買い足して常に一定量を家庭で備蓄しておく「ローリングストック」も有効です。



<在宅避難の際に備えるものの例>

[ライフライン]

- 懐中電灯・ヘッドランプ・ランタン型LEDライト
- 乾電池・モバイルバッテリー
- 発電機（使用時は必ず換気すること）
- カセットコンロ・カセットボンベ

[衛生用品]

- 非常用簡易トイレ
- 芳香剤・消臭スプレー
- ティッシュペーパー、トイレットペーパー
- 石鹸、ドライシャンプー

[水・食料]

- 飲料水（1人1日およそ3ℓ程度）
- 米、乾麺、乾物、レトルト食品
- 日持ちする野菜類（玉ねぎ、ジャガイモなど）
- 缶詰（肉、魚、果物など）
- 調味料（砂糖、醤油、めんつゆ、味噌など）
- 菓子類（ビスケット、チョコレートなど）
- 使い捨て食器、割り箸など

水や食料は最低でも3日、可能な限り1週間分程度×人数分の備蓄をしましょう。

● 自宅まわりの点検

梅雨や台風期の前には、家の周りの排水溝が詰まっていな
いかの確認をしましょう。

また、風に飛ばされやすいものを片付けたり、壊れている
箇所があれば修繕をしておきましょう。



● 家庭でできる簡易水防

浸水深が小さいときは、家庭にあるものを使って、水の侵入
を減少させることができます。

- 大きめのゴミ袋やポリタンク等に水を入れ、水の侵入口となるところに並べる
- プランターをつなげて水の侵入口となるところに並べる
- 長めの板と土嚢で臨時的止水板を作るなど



⚠ 在宅避難の留意点

● 家の中でも注意

台風接近時などは強風により、物が飛んできて窓ガラスが壊れる場合があります。カーテンを閉めて窓から離れた場所で過ごしましょう。

● 在宅避難にこだわらない

不安を感じた場合は、ためらわずに自宅外の安全を確保できる場所へ避難しましょう。

非常時持ち出し品チェックリスト

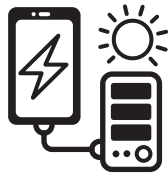


- ・両手が使えるリュックタイプの袋にしましょう。
- ・避難の妨げにならないよう軽くコンパクトにまとめましょう。
- ・自分（家族）の状況に応じて必要なものを選びましょう。
- ・自分（家族）の優先順位を決めて準備しましょう。
- ・定期的に中身をチェックしましょう。

非常時持ち出し品の例

貴重品

- 現金（小銭を含む）
- 車や家の鍵
- 予備のメガネやコンタクトレンズなど
- 銀行の口座番号・生命保険契約番号など
- 健康保険証
- 身分証明書
- 印鑑
- 母子健康手帳
- 携帯電話・充電器



衣類・医療品・衛生用品など

- 救急セット
- 常備薬・持病薬
- 体温計
- 消毒液、除菌シート
- お薬手帳
- 歯ブラシ
- タオル
- トイレットペーパー
- ウエットティッシュ
- 石鹸・ドライシャンプー
- マスク
- 簡易トイレ
- 着替え（下着）
- 毛布・ひざかけ



小物道具類

- 防災ずきん・ヘルメット
- 懐中電灯
- 笛やブザー
- 万能ナイフ
- 使い捨てカイロ
- ビニール袋
- アルミ製保温シート
- スリッパ
- 軍手か皮手袋
- マッチ、ライター、ローソク
- 給水袋
- 雨具
- レジャーシート
- ひも、ロープ
- 携帯ラジオ
- 筆記用具
- 乾電池、モバイルバッテリー



水・食料品など

- 非常食
- 飲料水
- 使い捨て食器、割り箸

その他

- 紙おむつ
- 生理用品
- 粉ミルク・哺乳瓶
- その他自分の生活に欠かせないもの

04 災害に備える

避難訓練を実施しましょう



実際に災害が発生すると、思い通り行動をすることは難しいものです。

そのため、日ごろから繰り返し訓練を行い、防災活動に必要なスキルを身につけておくことが大切です。

また、訓練実施にあたっては、行事などと併せて実施するほか、消防団をはじめ、地域団体と合同で実施するなど、より多くの住民の参加につながるよう工夫して取り組むことも重要です。



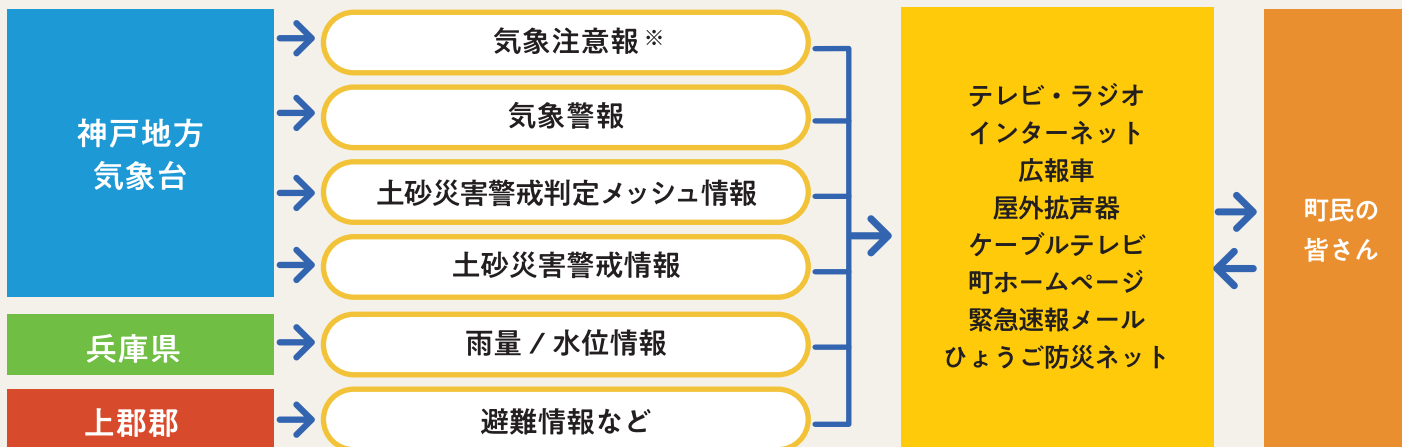
→上郡町自主防災組織活動の手引より

◎ 訓練を計画・実施する際の留意点

- 正しい知識、技術を習得するために消防団などの指導を受けましょう。
- 訓練実施にあたっては、町に相談して届出を忘れずに行いましょう。
- 特定の災害だけでなく、地域の実情に即した訓練を実施しましょう。
- 災害時要援護者にも配慮した効果的な訓練内容を考えましょう。
- 短時間でも訓練を行えるよう実施方法などを工夫しましょう。
- 訓練の際には事故防止に努めましょう。
- 町や消防機関などが主催する総合防災訓練に積極的に参加しましょう。
- 訓練終了後に訓練内容を見直すことも重要です。
- 近隣の自主防災組織と合同で防災訓練を行うとつながりが強くなります。

情報の伝わり方

洪水時には、自ら積極的に情報収集しましょう。



※気象注意報はテレビ・ラジオ・インターネットなどでご確認ください

☎ 災害用伝言ダイヤルのかけかた

忘れてイナイ(171)? 災害伝言171と覚えてください

★ 伝言を登録する

171 にダイヤル

録音の場合【1】

自宅の電話番号を市外局番からダイヤルし、伝言をいれてください。

★ 伝言を聞く

171 にダイヤル

再生の場合【2】

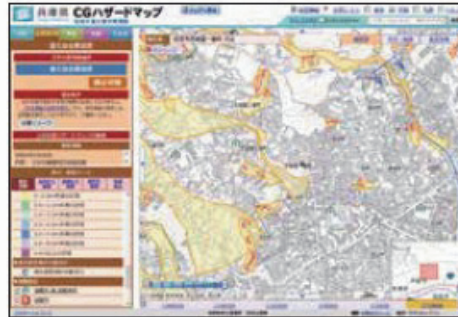
被災地の電話番号を市外局番からダイヤルし、伝言を聞いてください。

ハザードマップ

●兵庫県／CGハザードマップ

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域などを地図上で確認でき、自分の住む地域の危険性や避難行動の確認に役立てることができます。

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>



WEB サイト
パソコン・スマートフォン

避難情報／気象情報（警報・注意報）

●兵庫県／防災（気象）情報

兵庫県内の避難情報や警報・注意報の発令状況が確認できます。

<http://web.bosai.pref.hyogo.lg.jp/>



●気象庁／気象警報・注意報

全国の警報・注意報の発令状況や早期注意情報（警報級の可能性）などが確認できます。

<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>



WEB サイト
パソコン・スマートフォン

●上郡町 WEB サイト

上郡町の WEB サイトでも緊急・災害情報などが確認できます。

<https://www.town.kamigori.hyogo.jp/>



●緊急速報「エリアメール」

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、基に屋地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定地域内すべての端末に対し通信キャリアが送信するメールです。当該エリアへ一斉配信された情報は、ポップアップ表示や専用着信音で受信可能です。

※一部の機種では、受信にあらかじめ設定が必要です。

メール
携帯・スマートフォン

●兵庫県／ひょうご防災ネットメール配信サービス

携帯電話のメール・ホームページ機能を利用して、県や町から緊急情報（地震・気象情報・土砂災害警戒情報）、避難情報などを発信するシステムです。URL を入力するか QR コードから WEB サイトにアクセスし、情報メールの受信登録ができます。

<http://bosai.net/kamigori/>



メール・パソコン・
携帯・スマートフォン

●兵庫県／ひょうご防災ネットアプリ (P56 参照)

避難に関する情報、地震、気象情報などの防災に関するさまざまな情報を提供するスマートフォンアプリです。緊急情報や気象情報をプッシュ通知することができます。

●Yahoo! 防災速報アプリ

設定した地域や現在地の緊急地震速報、豪雨予報などの防災に関する速報を通知するスマートフォンアプリです。


アプリ
(プッシュ通知)

情報の入手先


降雨・雨量情報		
<p>●気象庁／雨雲の動き</p> <p>レーダー観測に基づく5分毎の降水強度分布を表示します。60分先までの降水強度分布の予測も見る事ができます。 https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/</p>		<p>気象庁 WEBサイト パソコン・スマートフォン www.jma.go.jp</p>
<p>●気象庁／今後の雨</p> <p>レーダーとアメダスなどの降水量観測値から作成した降水量分布を表示します。15時間先までの1時間毎の降水量分布の予測も見る事ができます。 https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/</p>		
<p>●国土交通省／レーダ雨量（川の防災情報）</p> <p>高精度、高分解能（250mメッシュ）、高頻度（配信間隔1分）でほぼリアルタイムの雨量情報を配信しています。 https://www.river.go.jp/kawabou/</p>		<p>国土交通省「川の防災情報」 WEBサイト パソコン・スマートフォン www.river.go.jp</p>
河川氾濫・浸水害に関する情報		
<p>●国土交通省／河川の水位と雨量の状況、雨量分布、河川カメラ</p> <p>河川の水位と雨量の状況やダム放流通知発表などが確認できます。国土交通省が管轄する河川やえん堤に設置されたCCTVカメラ画像をリアルタイムに確認できます。 https://www.river.go.jp/</p>		<p>国土交通省「川の防災情報」 WEBサイト パソコン・スマートフォン www.river.go.jp</p>
<p>●国土交通省／川の水位情報</p> <p>通常水位計の水位情報、河川の現況を配信する河川カメラの画像に加え、危機管理型水位計の水位情報もリアルタイムで確認できます。 https://k.river.go.jp/</p>		
<p>●兵庫県／河川監視システム</p> <p>兵庫県が管理する河川監視カメラの映像と水位状況をリアルタイムで確認することができます。 http://hyogo.rivercam.info/</p>		<p>兵庫県 WEBサイト パソコン・スマートフォン</p>
<p>●兵庫県／千種川流域河川情報システム「水守」</p> <p>千種川流域の河川監視カメラの映像と水位状況をリアルタイムで確認することができます。 https://www.mizumori.jp/koto/</p>		
<p>●気象庁／洪水キキクル（危険度分布）</p> <p>大雨による河川の洪水災害発生の危険度の高まりを5段階に色分けして地図上に示したものです。大河川で洪水のおそれがあるときに発表される指定河川洪水予報についても表示しており、中小河川の洪水危険度とあわせて確認することができます。 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html</p>		<p>気象庁 WEBサイト パソコン・スマートフォン www.jma.go.jp</p>
<p>●気象庁／浸水キキクル（危険度分布）</p> <p>短時間強雨による浸水害発生の危険度の高まりを5段階に色分けして地図上に示したものです。大雨警報（浸水害）等が発表されたときに、実際にどこで危険度が高まっているのかを確認することができます。 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html</p>		



<h2>土砂災害に関する情報</h2>	
<p>●兵庫県／地域別土砂災害危険度</p> <p>土砂災害の危険度が高まっている地域を 5km または 1km ごとに区切った範囲（メッシュ）ごとに確認することができます。土砂災害警戒基準をすでに超えているエリアを赤、1 時間後に越えると予測されるエリアを橙、2 時間後に越えると予測されるエリアを黄色で表示します。</p> <p>http://sabo.civil.pref.hyogo.lg.jp/chiikidosya/</p>	 <p>兵庫県 WEB サイト パソコン・スマートフォン</p>
<p>●気象庁／土砂キキクル（危険度分布）</p> <p>大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを 5 段階に色分けして地図上に示したものです。大雨警報（土砂災害）や土砂災害警戒情報等が発表されたときに、実際にどこで危険度が高まっているのかを確認することができます。</p> <p>https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html</p>	 <p>気象庁 WEB サイト パソコン・スマートフォン www.jma.go.jp</p>
<h2>リアルタイム情報</h2>	
<p>●Yahoo! 大雨警戒レベルマップ</p> <p>土砂災害と河川洪水が特に危険なエリアを普段から確認でき、大雨時には土砂災害の危険度と河川洪水の危険度および相当する警戒レベルをリアルタイムで確認できます。</p> <p>https://weather.yahoo.co.jp/weather/levelmap/</p>	 <p>Yahoo! 天気・災害 WEB サイト パソコン・スマートフォン weather.yahoo.co.jp</p>

兵庫県内の緊急情報や防災情報を提供するサービス **無料** **簡単設定**

 **ひょうご防災ネット** スマートフォンアプリ版

兵庫県および県内の市町からの「避難に関する情報」などの緊急情報や、地震、津波、気象警報などの防災に関するさまざまな情報を利用者の方々に提供するサービスです。いつ発生するかわからない災害に備え、ぜひダウンロードしてください。






<p>いざというときに備え「マイ避難カード」を作成</p> <p>いざというときに、速やかに避難行動がとれるよう、学びながら自身で考えた避難行動をとるタイミング（逃げどき）や避難場所をアプリ内「カード」に保存できます。また、保存した逃げどきに関する情報をプッシュ通知で受け取ると「マイ避難カード」を表示します。</p>	
<p>避難・各種気象情報などをプッシュ通知！</p> <p>配主 信な 情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ●兵庫県・市・町からの緊急情報 ●避難関連情報 ●避難所関連情報 ●国民保護に関する情報 ●その他緊急度の高い情報 ●兵庫県・市・町からのお知らせ情報 ●地震情報 ●津波注意報・警報 ●気象警報・特別警報 ●記録的短時間大雨情報 ●土砂災害警戒情報 ●河川洪水予報 ●竜巻注意報情報 	<p>3ヶ所の市・町の登録が可能</p> <p>自宅や職場の地域が異なる場合でも安心。今いる場所に関する情報も受信ができます。</p> <p>現在地 <input type="radio"/> ●●●市 <input type="radio"/> ■■■市 <input type="radio"/> △△△町</p>
<p>防災情報リンク集</p> <p>ハザードマップ、気象情報、河川情報など、災害時の情報収集に役立つリンク集です。</p>	

利用方法

① **まずはアプリをダウンロードしましょう！**

QRコードを読み取ってダウンロードしてください。または「ひょうご防災」で検索

※ウェブ版の「ひょうご防災ネット」をご利用の方にはメールでもアプリの案内をします

② **次に、アプリを起動し、初期設定をしましょう！**

言語の設定 → 市・町の設定 (3ヶ所) → 今いる場所の設定 → 利用開始

利用上の注意 アプリの利用は無料ですが、所定のパケット通信が発生するため、通信会社の契約状況によってはパケット通信量が発生します

操作に関するお問い合わせについては **ひょうご防災ネット サポートセンター Eメール: support@bousai.net**

04 災害に備える

避難所・防災関係機関一覧

指定緊急避難場所

災害が発生し、または発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための緊急の避難場所として、洪水や地震などの災害の種類ごとに指定される施設や場所です。

地区	基幹 避難所	番号	名称	所在地	避難可能な災害の事象				AED
					洪水	土砂 災害	地震	大規模な 火災	
上郡・ 山野里		1	生涯学習支援センター	上郡 459-1	×	×	○	○	○
		2	つばき会館(保健センター)	上郡 500-1	○	○	○	×	○
	○	3	上郡小学校	上郡 306	○	○	○	○	○
		4	上郡公民館	上郡 1645-13	×	×	○	×	○
		5	上郡町役場第2庁舎	大持 278	2階以上	○	○	×	
	○	6	上郡中学校	山野里 1178-1	○	○	○	○	○
	○	7	山野里小学校	山野里 2142-1	○	○	○	○	○
		8	山野里公民館	山野里 2423-1	○	○	○	×	○
		9	スポーツセンター	竹万 29	2階以上	○	○	○	○
		10	ピュアランド山の里	山野里 2748-1	○	×	○	×	○
		11	上郡中央公園	竹万 50-4 他	×	×	○	○	
		12	駅前中央公園	駅前 294	×	×	○	○	
高田	○	13	高田小学校	中野 899	○	○	○	○	○
		14	旧高田幼稚園	中野 708-1	○	○	○	×	
		15	高田公民館	中野 612-1	○	○	○	×	○
		16	高田地区運動公園	與井 722-2 他	×	×	○	○	
		17	高田台第2公園	高田台 3-18	×	×	○	○	
		18	上郡墓地公園	奥甲 12	×	×	○	○	
鞍居	○	19	旧鞍居小学校	野桑 1303	2階以上	×	運動場のみ	○	
		20	旧鞍居幼稚園	野桑 1275-1	×	×	○	×	
		21	鞍居公民館	野桑 1275-1	2階以上	○	○	×	○
		22	播磨高原東小学校	新宮町光都 2-6-1	○	○	○	○	○
		23	播磨高原東中学校	新宮町光都 2-4-1	○	○	○	○	○
赤松	○	24	赤松公民館	苔縄 67	×	×	○	×	○
		25	子育て学習センター	苔縄 86-1	○	○	○	×	○
		26	旧赤松幼稚園岩木分園	岩木乙 585	○	×	×	×	
船坂	○	27	旧船坂小学校	八保甲 177	○	○	○	○	
		28	旧船坂幼稚園	八保甲 253-1	○	○	×	×	
		29	船坂公民館	八保甲 170-1	○	○	○	×	○
		30	旧梨ヶ原小学校	梨ヶ原 538	○	×	○	○	
		31	梨ヶ原公民館	梨ヶ原 550-2	○	○	○	×	○

- ※ 1: 「○」の記載がある避難場所はその災害時に避難可能、
「×」は避難不可、「2階以上」は施設の一部のみ避難可能
※ 2: 「運動場のみ」は運動場のみ避難可能で建物への避難は不可

指定避難所

災害の危険性があり避難した住民の方や災害により家に戻れなくなった住民の方などが、災害の危険性がなくなり安全な居住場所を確保するまで一時的に滞在するための施設です。

避難所 基幹 番号	名称	所在地	A E D	避難所 基幹 番号	名称	所在地	A E D
上郡・山野里				鞍居			
	1 生涯学習支援センター	上郡 459-1	○	○ 16	旧鞍居小学校	野桑 1303	
	2 つばき会館(保健センター)	上郡 500-1	○		17 旧鞍居幼稚園	野桑 1275-1	
○	3 上郡小学校	上郡 306	○		18 鞍居公民館	野桑 1275-1	○
	4 上郡公民館	上郡 1645-13	○		19 金出地老人憩いの家	金出地 909	
	5 上郡町役場第2庁舎	大持 278			20 播磨高原東小学校	新宮町光都2-6-1	○
	6 上郡高等学校	大持 207-1	○		21 播磨高原東中学校	新宮町光都2-4-1	○
○	7 上郡中学校	山野里 1178-1	○	赤松			
○	8 山野里小学校	山野里 2142-1	○	○ 22	赤松公民館	苔縄 67	○
	9 山野里公民館	山野里 2423-1	○		23 子育て学習センター	苔縄 86-1	○
	10 スポーツセンター	竹万 29	○		24 旧赤松幼稚園岩木分園	岩木乙 585	
	11 山野里老人憩いの家	山野里 1160		船坂			
	12 ピュアランド山の里	山野里 2748-1	○	○ 25	旧船坂小学校	八保甲 177	
高田					26 旧船坂小学校行頭分校	行頭 348-2	
○	13 高田小学校	中野 899	○		27 旧船坂幼稚園	八保甲 253-1	
	14 旧高田幼稚園	中野 708-1			28 船坂公民館	八保甲 170-1	○
	15 高田公民館	中野 612-1	○		29 旧梨ヶ原小学校	梨ヶ原 538	
					30 梨ヶ原公民館	梨ヶ原 550-2	○

福祉避難所（協定締結施設）

名称	所在地
児童養護施設	
泉心学園	尾長谷 536
障がい者支援施設	
愛心園	山野里 2749-35
介護保険施設	
特別養護老人ホーム ほうらいの里	中野 1118-1
特別養護老人ホーム 野桑の里	野桑 3027
介護老人保健施設 高嶺の郷	山野里 2305-1

【注意】

福祉避難所に直接避難することはできません。

【福祉避難所について】

- 福祉避難所は、災害時において一般の避難所での生活が長期化する恐れがあるとき必要に応じて開設する「二次的避難所」であり、支援が必要な方に対応できる施設です。
- 災害が発生した場合は、まず体育館や公民館など一般の避難所に避難してもらい、福祉避難所への受け入れが必要か否かは、上郡町で判断し、施設へ協力を要請します。
- 福祉避難所となる施設は、町からの協力要請に基づき、対象者を受け入れます。

防災関係機関

施設区分	名称	所在地	電話番号
役場	上郡町役場	大持 278	52-1111
消防署 分署	上郡消防署	與井 29-3	52-5119
	光都分署	光都 2-21-1	58-0119
警察署 駐在所	上郡橋交番	上郡 800	22-0110
	上郡駅前交番	竹万 110-16	
	中野駐在所	中野 610	
	野桑駐在所	野桑 1392-3	
	赤松駐在所	赤松 350-3	
	八保駐在所	八保甲 144-2	
	梨ヶ原駐在所	梨ヶ原 585-1	
	科学公園都市交番	光都 2-23-1	
医療機関	大岩診療所	上郡 1645-5	52-5000
	岡田整形外科	與井 39-1	52-5600
	河原クリニック	竹万 2167	57-2167
	黒田内科クリニック	駅前 95	52-0235
	光都プラザクリニック	光都 2-23-1	58-0088
	苔縄医院	苔縄 1042-2	52-5611
	高嶺診療所	大持 202-2	52-6369
	半田産婦人科	大持 350	52-1000
	三浦医院	駅前 231	52-0045

避難の心得

□ 「避難」とは「難」を「避」けることです

安全な場所にいる人は、指定緊急避難場所などに行く必要はありません。

「自分のいのちは自分で守る」という意識のもと、皆さん一人ひとりが適切なタイミングで、安全な場所に避難してください。

□ 小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません

避難行動には、「在宅避難」「屋内安全確保（垂直避難）」「立ち退き避難（水平避難）」の3種類があります。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

□ 非常時持ち出し品・備蓄品を準備しましょう

避難所の備品には限りがあります。両手の空くりュックサックに非常持ち出し品を準備しておきましょう。また、在宅避難に備え必要な水・食料・生活用品等の備蓄や自宅周りの点検をしておくとう安心です。

□ 避難先・避難ルート・避難方法を確認しましょう

浸水に対して安全な避難先とルートを平時から家族や地域で確認しておきましょう。また、自家用車での避難は、緊急自動車の通行を妨げるとともに、交通渋滞に巻き込まれる可能性がありますので、極力控えましょう。

□ 早めの避難行動を心がけましょう

浸水してからの自宅外避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難指示を待たずに自主的に避難を開始してください。

□ ご近所に声をかけましょう

単独での避難は、思わぬ事態に合った時に危険です。避難する際は、近くの知り合いに避難を呼びかけるなど、地域の皆さんによる助け合いをお願いします。

□ 避難所での注意

災害時に開設される避難所では、不特定多数の人々が一定期間滞在することになります。大声を出したり、騒いだり他人が不快に感じるような言動は控えましょう。互いの気遣いが大切です。

❗ 災害時における避難所での感染症対策について

災害時には、感染症の拡大リスクが高まります。特に避難所では、衛生状態を保つことが大切です。飛沫感染や空気感染による感染拡大する恐れがあるため、感染症に「自分がかからない」ように手洗いを、かかっても「他人にうつさない」ために咳エチケットなどを行いましょう。

発行：上郡町役場 住民課

〒678-1292

兵庫県赤穂郡上郡町大持 278 番地

TEL：0791-52-1115